

## 〔 様 式 6 〕

令和 3年 9月 17日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

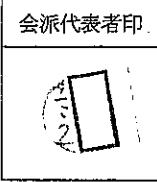
安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名 坊 やすなが		月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
9・21	衆議院議員会館 安倍晋三 議員		令和4年度神戸市予算編成に対する要望 の陳情		要(9:00頃)・否
・					要(：頃)・否
・					要(：頃)・否
・					要(：頃)・否
・					要(：頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は 令和3年9月20日から 9月21日まで 2日間				備 考 要請・陳情先アポイント の都合上、前泊を許可する。 団長 安達和彦	
① 議 員 ( 1名分 )			58,060円		
② 政務調査員 ( 名分 )			円		
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)			58,060円	要請・陳情活動代表者 坊 やすなが	



市 会 議 長 様

令和 3年 9月 27日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

坊 やすなが



### 要 請 ・ 陳 情 活 動 報 告 書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

坊 やすなが

2 要請・陳情先

衆議院議員 安倍 晋三

3 要請・陳情活動を行った期間

令和3年9月20日から令和3年9月21日まで 2日間

4 精 算 額

区 分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員 1名 政務調査員 名	58,060円	0円	40,500円
精 算 額	議員 1名 政務調査員 名	56,760円	0円	39,200円
過 不 足 ( 不 足 △ )		1,300円	0円	1,300円

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

### 要請・陳情活動 報告書

自由民主党神戸市会議員団  
坊 やすなが

◇日 時 令和3年9月21日（火）9：20～11：00

◇場 所 衆議院議員会館

◇請願・陳情先 衆議院議員 安倍 晋三

◇目 的 令和4年度神戸市予算編成に対する要望「神戸の未来に向けた取り組みへの協力依頼」

◇要望事項及び骨子

#### ○特別自治市制度の早期法制化

- ・基礎自治体優先の原則の下、住民により良い行政サービスを提供するために、二重行政を完全に解消し、公平な税財源配分に見直す「特別自治市」制度の法制化を早期に実現していただきたい。
- ・コロナ禍における感染症患者受入医療機関の経営・運営支援（空床確保、院内感染防止対策等）のための「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」について、指定都市が機動的かつ緊急的な対応を行えるよう、直接交付の対象に追加していただきたい。

#### ○デジタル庁のデジタル都市拠点を神戸に整備

- ・神戸は、ベンチャーと行政が協働する最先端のデジタル都市であり、この度9月1日に設置されたデジタル庁における「デジタル都市」の拠点を神戸に整備いただきたい。

#### ○国際都市・神戸の更なる発展に向けた支援

- ・神戸市は全国第2位の国際会議開催都市であり、グローバルMICE都市として更なる発展に向けて、TICAD（アフリカ開発会議）をはじめ、国際会議の神戸開催に向けて支援していただきたい。

#### ○海洋産業都市・神戸の発展に向けた支援

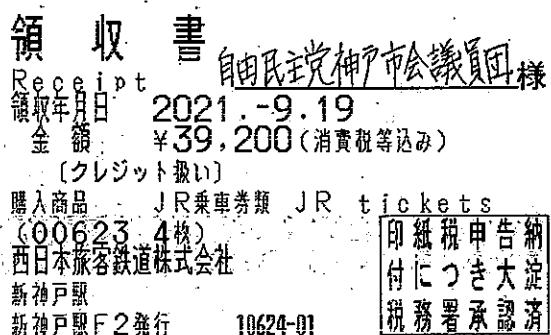
- ・神戸は、神戸港開港以来、海洋都市として発展してきた。海洋資源、海洋のエネルギー開発、海上・海中・海底のスペース有効利用など、海洋産業都市の発展への新たな取組みを支援していただきたい。

[ 樣 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 曹 整理番号	/
------	----------	---------------	---

(領収書等貼付面)



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 令和3年9月20日～21日 衆議院議員 安倍晋三 議員 議員1名 新幹線代 新神戸 ⇄ 東京	小計(単位:円) ¥ 3 9, 2 0 0 -
---	----------------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和 3 年 9 月 27 日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達 和彦



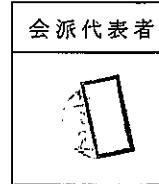
## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名			
月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
9・27	参議院議員 山東 昭子（秘書 勝俣 氏）	容器包装プラスチックにおけるサーマルリサイクルについて	要（13：00頃）・否
・	衆議院議員 山尾 志援里（秘書 □ 氏）	容器包装プラスチックにおけるサーマルリサイクルについて	要（14：00頃）・否
・			要（　　：頃）・否
・			要（　　：頃）・否
・			要（　　：頃）・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は			備 考
令和 3 年 9 月 27 日			
① 議 員（ 1 名分）		42,120 円	
② 政務調査員（ 名分）		円	
③ 要請・陳情活動費合計（①+②）		42,120 円	要請・陳情活動代表者 上畠寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和3年9月29日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

上 崑 寛 弘

### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上 崑 寛 弘

2 要請・陳情先

参議院議長 山東昭子 政策担当秘書 勝俣岳人、参議院議員 加田裕之 政策担当秘書 福田聖也  
衆議院議員 山尾志桜里 公設第一秘書

3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年9月27日から令和3年9月27日まで

4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員名	円 42,120	円	円 38,980
精算額	議員1名 政務調査員名	円 42,320	円	円 39,180
過不足 (不足△)		円 -200	円	円 -200

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

### ・容器包装プラスチックにおけるサーマルリサイクルについて陳情

6月4日にプラスチックに係る資源循環促進法が可決、成立したことによって、プラスチックごみを焼却するサーマルリサイクルを軽視し、マテリアルリサイクルに偏重する政策がより拍車がかかる懸念が存在している。更に小泉環境大臣は熱回収（サーマルリサイクル）をリサイクルと呼ばないとして、これまでの容器包装リサイクルにおける矛盾等には目もくれず、ごみ処理を激変させようとしている。これによって、今後、国からの交付金要件の見直しが懸念されるところであり、福祉環境委員会においても認識を質してきたところであるが、令和3年8月3日には、神戸市環境局が兵庫県はじめ県下自治体、事務組合と連携して、循環型社会形成推進交付金等に関する緊急要望（添付資料）を出したことを受け、当方においても、緊急要望に係る理解、サーマルリサイクルの推進、交付金の維持を求めた。現状、環境省から公式な返答はない状況である中、山東参議院議長 勝俣秘書からは新内閣発足により環境大臣の交代の可能性があるが、まずは現環境大臣下で本緊急要望を環境省に理解を求め、新環境大臣になった後もすぐに要望を再度理解を求めるよう、働きかけを行う旨の快諾を得た。また、急遽アポイントメントのとれた加田参議院議員 福田秘書にも同旨の要望を行い、環境省に働きかける旨の回答を得た、その後、加田参議院議員より激変緩和の理解を頂いたとともに新内閣の体制になった際に改めて本緊急要望を大臣、副大臣、政務官の政務三役に働きかける旨の約束を頂いた。山尾衆議院議員の□秘書に対しても同様に協力要請を行い、山尾代議士本人に共有し、同意を得られれば対応するとの回答であった。引き続き、サーマルリサイクルの優位性に理解を得、推進に努めてまいりたい。

令和3年8月3日

## 「循環型社会形成推進交付金等」に関する緊急要望

海洋プラスチックごみ問題、気候変動問題、諸外国の廃棄物輸入規制強化等への対応を契機として、国内におけるプラスチックの資源循環を一層促進する重要性が高まっている中、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が、第204回国会において成立いたしました。

この法律は、製品の設計からプラスチック廃棄物の処理までに関わるあらゆる主体におけるプラスチック資源循環等の取組みを促進し、サーキュラーエコノミーへの移行を進める画期的なものであります。

市町は、この法律により、その区域内におけるプラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び分別収集物の再商品化に必要な措置を講ずる努力義務を課されることとなります。環境省からは、プラスチック資源の分別回収の実施を循環型社会形成推進交付金の交付要件に追加するという考え方が示されております。

廃棄物処理施設は、一般廃棄物の処理を担う市町にとって必要不可欠な施設であり、循環型社会形成推進交付金等の交付の有無は、適正な廃棄物処理に極めて大きな影響を及ぼす重大な問題であることから、下記のとおり要望いたします。

### 記

#### 1. 交付要件の弾力的運用

生ごみを衛生的に処理するごみ焼却施設は、設置に係る検討の開始から竣工までに長い時間を要し、長期的な視野に立った計画的な整備が必要です。また、ごみ分別の変更は、市町・一部事務組合における住民、議会への説明並びに合意形成、収集体制の見直し、施設規模の見直しなどに十分な期間が必要です。一方で、効果的なプラスチックリサイクルの実現には解決すべき課題も多く、現状では直ちに全国的に大量の廃プラスチック製品を分別収集・再商品化することは困難です。国内リサイクル産業の育成等プラスチック資源循環を支える基盤が整備され、各地域において効率的な仕組みが確保されるまでの間は、一律に交付金の交付対象を限定するのではなく、弾力的に対応いただきたい。

#### 2. 市町の取組を踏まえた交付要件の設定

各市町は、それぞれ異なる条件の下、様々な創意工夫を行い取り組みを進めようとしています（別紙参照）。交付金の要件の設定にあたっては、こうした市町の努力を評価し、地域の実情に即した前向きな取り組みを幅広く対象とされたい。

#### 3. 安定的な財政支援措置

生ごみを処理するごみ焼却施設や、し尿処理を行うコミュニティ・プラント、合併処理浄化槽など、住民の公衆衛生の保全に不可欠な廃棄物処理施設を、将来にわたり安定的に整備できるよう、市町の財政負担に対し、地方財政措置その他の必要な措置を引き続き適切に講じられたい。

兵庫県	北播衛生事務組合
神戸市	揖龍保健衛生施設事務組合
姫路市	中播衛生施設事務組合
尼崎市	氷上多可衛生事務組合
明石市	洲本市・南あわじ市衛生事務組合
西宮市	加古郡衛生事務組合
洲本市	淡路広域行政事務組合
芦屋市	南但広域行政事務組合
伊丹市	西脇多可行政事務組合
相生市	中播北部行政事務組合
豊岡市	小野加東加西環境施設事務組合
加古川市	くれさか環境事務組合
赤穂市	北但行政事務組合
西脇市	猪名川上流広域ごみ処理施設組合
宝塚市	にしほりま環境事務組合
三木市	豊中市伊丹市クリーンランド
高砂市	
川西市	
小野市	
三田市	
加西市	
丹波篠山市	
養父市	
丹波市	
南あわじ市	
朝来市	
淡路市	
宍粟市	
加東市	
たつの市	
猪名川町	
多可町	
稲美町	
播磨町	
市川町	
福崎町	
神河町	
太子町	
上郡町	
佐用町	
香美町	
新温泉町	

## プラスチック資源循環の促進に向けた県内市町の取組事例

### 1. ペットボトルの水平リサイクルの推進

県内の東播磨2市2町(高砂市、加古川市、稲美町、播磨町)とサントリー食品インターナショナル㈱とは、使用済みペットボトルを新たなペットボトルへ再生(水平リサイクル)する「ボトル to ボトル リサイクル事業」に関する協定を令和3年2月3日に締結し、4月1日から事業を開始。

入札による決定のため再生用途を選べない指定法人ではなく、ボトル to ボトルに特化した事業者を選定することで、水平リサイクルを推進。また、再生したペットボトルは高砂市内の工場で飲料製造に使用し、東播磨地域を含む西日本エリアに出荷することで、ペットボトルの”地産地消”も推進。



### 2. 容器包装プラスチックの水平リサイクルの推進

神戸市は、食品トレーを再生利用するため、使用済みトレーを個別に集めるよう、プラスチックの具体的な再生利用を目的に、必要なプラスチックを品目別に集める「まわり続けるリサイクル」を推進。



[ 様 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 曹 整理番号	2
------	----------	---------------	---

(領収書等貼付面)

駅-No 5133055 領収書-No 50  
窓口-No 16

領 収 書

自由民主党神戸市会議員団様

金額 ¥39,180円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2021年9月26日  
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

新大阪駅

現金出納社員



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上畠寛弘 要請・陳情先 参議院議長山東昭子秘書 参議院議員加田裕之秘書 衆議院議員山尾志桜里秘書 期間 令和3年9月27日	小計(単位:円) ¥ 39, 180 -
--	-------------------------

## 〔様式6〕

令和3年9月30日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦

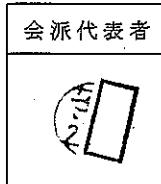
## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名			
月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
10・4	参議院議員 山田 宏	国として歯科受診奨励について 高齢期の歯科保健に対する支援 障害者歯科医療に対する支援	要(14:00頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は		備 考	
令和3年10月4日から10月4日まで1日間			
① 議 員 ( 1 名分)		42,320円	
② 政務調査員 ( 名分)		円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)		42,320円	要請・陳情活動代表者 上島寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和3年10月8日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

上島 寛弘

### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上島 寛弘

2 要請・陳情先

参議院議員 山田宏

3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年10月4日から令和3年10月4日まで

4 精 算 額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員 名	円 42,320	円	円 39,180
精算額	議員 / 名 政務調査員 名	円 42,340	円	円 39,200
過不足 (不足△)		円 -20	円	円 -20

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要



参議院議員 山田宏議員

参議院議員山田宏議員に対して、議員会館にて、コロナ禍における歯科受診の奨励と歯科医療支援充実を求める要望を実施。山田議員は、参議院予算委員会の場においても政府に対して、歯科医療支援に関する質疑をされていること、また、ご自身も杉並区長であった際に、基礎自治体として、歯科医療の充実に取り組まれていたことから、最新の神戸市の歯科医療の実態を知って頂くとともに、神戸市における歯科医療の課題について要望を行った。具体的には、添付の通り、コロナ禍における歯科受診の奨励と歯科医療支援充実を求める要望書（別添）を提出し、主に国として歯科受診奨励、高齢期の歯科保健に対する支援、障害者歯科医療に対する支援を中心として、神戸市独自の事業の訪問口腔ケア、口腔がん検診についての国による支援を要請。山田議員は、今後、神戸市の状況も踏まえ、国に対して働きかける旨の確約を頂いた。

令和3年10月4日

参議院議員 山田宏先生

自由民主党神戸市会議員団

神戸市会議員

上島 寛弘

### コロナ禍における歯科受診の奨励と歯科医療支援充実を求める要望書

新型コロナウイルス感染症の蔓延による過度の自粛によって、国民が医療機関への受診を控える、避ける事態となっている。とりわけ、歯科医院については誤った認識により治療や定期健診を放置することによって、人間の歯・口腔内の健康が悪化し、免疫力の低下や基礎疾患の悪化にもつながれば結果として、新型コロナウイルス感染症重症化リスクを高めかねない。また、口腔ケアを行うことは、感染予防や重症化予防につながるといった国内外の学術論文があることも国会で話題になったところである。歯科医院では、昨年以来のコロナ禍においても歯科医の高い見識と徹底した衛生管理のもと、クラスターが発生したという事例はないところである。よって、歯科医において受診をすることは、感染予防や重症化予防においても効果があるとも考えられる。そもそも歯の健康は健康管理の基本であるとこれまでも国会で答弁されており、歯の健康は健康長寿にもつながるものである。よって、より一層の歯科医療の充実の為、以下の要望事項についての実現を求めます。

1. 日本政府は地方自治体との連携によって全国民の一層の歯科受診の奨励を行うこと。

2. 高齢者の訪問口腔ケアの推進の為、国は必要な支援を行うこと。神戸市では全国に先駆けて、高齢者（要介護認定）に対して、訪問口腔ケア推進事業を実施しており、現在、神戸市歯科医師会と兵庫県歯科衛生士会が携わりながら、地域包括ケアの推進を努めている。よって、訪問口腔ケア推進の効果を検証と支援を賜りたい。

3. 介護予防事業であるフレイル改善通所サービスの場で、口腔機能精密検査実施と、それに対するトレーニングプログラム導入の為の支援、オーラルフレイル・口腔機能低下症に対応できる地域の歯科医院の育成事業への支援を賜りたい。

4. 口腔がん検診に対する支援を行うこと。神戸市では口腔がん検診事業を実施しており、口腔がんの早期発見、国民の口腔がん検診の啓発のため、必要な補助や支援を賜りたい。

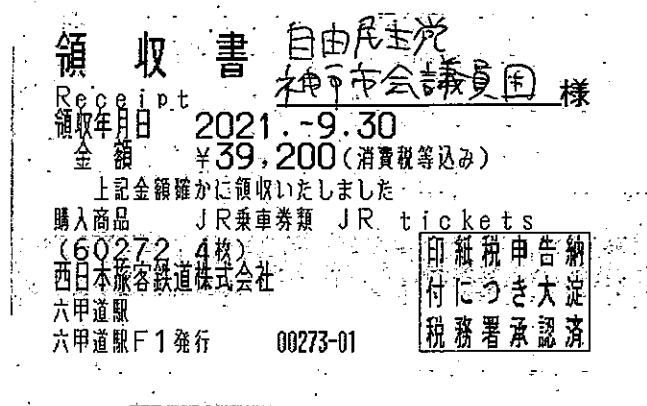
5. 専門性の高い職務である障害者歯科医療の推進の為、必要な診療報酬の引き上げはじめ、必要な支援を賜りたい。

以上

## 政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 書 整理番号	3
------	----------	---------------	---

(領収書等貼付面)



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上畠寛弘 要請・陳情先 参議院議員 山田 宏 期間 令和3年10月4日	小計(単位:円) ￥39,200-
--	----------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和年3年10月11日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名 上畠寛弘			文書依頼の要否 (到着予定時刻)
月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	
10・12	参議院議員 和田政宗 議員	・神戸市内の現状と在留資格の厳格化に関する要望 ・10月7日神戸市会可決WHO西太平洋地域委員会への台湾のオブザーバー参加を実現するため、必要な措置を求める意見書に係る要望	要(12:30)・否
10・13	法務大臣政務官 加田裕之 議員	・神戸市内の現状と在留資格の厳格化に関する要望(特に生活保護者に特化して)	要(16:15)・否
・			要(　:　)・否
・			要(　:　)・否
・			要(　:　)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は 令和3年10月12日から10月13日まで2日間			備考
① 議 員 ( 1 名分)		59,140円	要請・陳情活動代表者 上畠寛弘
② 政務調査員 ( 名分)		円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)		59,140円	

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様

会派代表者印



令和3年10月22日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

上 島 寛 弘



### 要 請 ・ 陳 情 活 動 報 告 書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上島寛弘

2 要請・陳情先

参議院議員 和田政宗

参議院議員・法務大臣政務官 加田裕之

3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年10月12日から令和3年10月13日まで

4 精 算 額

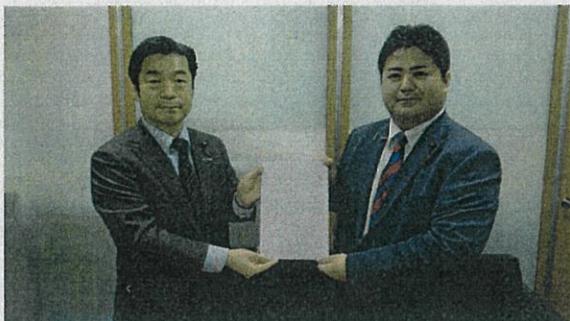
区 分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 59, 140	円	円 39, 200
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 59, 120	円	円 39, 180
過 不 足 ( 不 足 △ )		円 20	円	円 20

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要



・参議院議員 和田政宗議員に対して、1、10月7日神戸市会可決WHO西太平洋地域委員会への台湾のオブザーバー参加を実現するため、必要な措置を求める意見書に係る要望を実施。2、神戸市内の現状と在留資格の厳格化に関する要望を実施。和田政宗議員は1について、神戸市会としての意見書を手渡し、外務省に対しても本件について照会し、参議院としてWHO参加の旨の決議を踏まえて取り組むことを確約した。また、2について、添付の通りの要望書を提出した。実態を把握し、取り組む旨の回答を得た。



・参議院議員・法務大臣政務官 加田裕之議員に対して、神戸市内の現状と在留資格の厳格化に関する要望を実施。特に生活保護の観点に特化して要望。和田政宗議員同様に添付の通りの要望書を提出をした。加田裕之政務官からは、犯罪の特定永住者については難しい部分があるとの回答であったが、現在、入国管理局は神戸市に対して、在留資格の更新に対して、横浜市と同様に、国民健康保険の未払いなどの滞納があった場合の情報共有を求めているところであり、係る情報を得れば今後の在留資格更新に際して厳格な対応を行う旨の回答を得て、これまで、資力がないにも関わらず、在留資格を更新することによって、結果的に基礎自治体の負担になってしまうケースの解消につながることを確信した。

要望書は別添。

令和3年10月12日

参議院議員 和田政宗先生

神戸市会議員 上島 寛弘

外国人生活保護ならびに入国・在留許可の在り方の是正を求める要望書

生活保護法では日本国民が保護の対象とされており、外国人は生活保護法上の対象ではない。しかしながら、現在地方自治体においては、法に拠る生活保護の対象ではない外国人に対しても昭和29年5月8日に発出された厚生省社会局長通知「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置」によって、生活保護の措置がとられている。生命に関わる緊迫した事態では当然、人道上の保護は必要だが、在留外国人が恒常に生活を営むにあたり保護をする責任については本来、地方自治体にはない。生活保護費の負担の4分の3は国庫負担であるとはいえ、地方自治体においても財政的・事務的な負担は重くのしかかり、神戸市においては、平成29年度の外国人生活保護の世帯数は2377世帯にのぼり、全保護世帯の6.9%、保護人員数は3389人にのぼり、全保護人員の7.2%にものぼる。神戸市だけでも、人員の影響額で換算すれば、58億9502万5000円という額となっている。そもそも日本政府は、資力なく受給せざるを得ない状態になる者を入国許可することや、経済的に困窮した状態になった者についても継続して在留を認めるといった入国管理行政を速やかに改める必要がある。本来ならば、人道的な配慮が必要な政治難民を除けば、日本の社会保障に依存をする恐れのある外国人の在留を認めるべきではない。また、困窮した自国民を保護する責務は、その者の出身国が負うべきであるが、厚生労働省の通知に則り、地方自治体が各国の大使館・領事館に自国民の援護を求めて、責任を放棄している。実際に我が神戸市においても、中国人が生活保護を神戸市に求めてきた為、中華人民共和国駐大阪総領事館に連絡したところ、中国政府は自国民である中国人の保護について、中国政府は外国に居留する中国人を保護する制度はないとして自国民保護を放棄し、神戸市において必要な保護をするように求めてきたところであり、日本国民たる神戸市民の信託を受けた神戸市会議員としては断じて容認することは出来ない。このような状況が日本政府を放置し統ければ、我が国の社会保障額は増加の一途をたどるばかりであり、本来投じるべき日本国民の福祉のニーズに対応することも出来なくなる。以上を鑑みて、次の通り、要望する。

- 一、 国や地方自治体の負担にならないよう、資力の審査を厳格化し、資力の無い外国人の入国及び在留の許可をしないこと。また、永住権許可の際にはより一層の厳格化を求める。また、困窮に陥った場合、緊急的な医療支援は人道上必要だが、引き続き、日本の福祉に依存する恐れがある場合は永住者を含めた在留資格の取り消しを行うこと。
- 二、 日本政府は中国をはじめ各國大使館・領事館は自国民が生活に困窮する場合には、各國の負担で、自国民の保護を果たすよう、各國政府に働きかけること。
- 三、 昭和29年5月8日厚生省社会局長通知「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置について」は情勢を鑑み、廃止を行うこと。
- 四、 特別永住者は、他の在留資格より優遇され、外患誘致罪、内乱罪など重犯罪を犯した者が強制退去事由となるが、どのような犯罪であれ有罪判決を受けた場合は資格喪失要件に含めること。

以上

令和3年10月13日

法務大臣政務官 加田裕之先生

神戸市会議員 上島 寛弘

外国人生活保護ならびに入国・在留許可の在り方の是正を求める要望書

生活保護法では日本国民が保護の対象とされており、外国人は生活保護法上の対象ではない。しかしながら、現在地方自治体においては、法に拠る生活保護の対象ではない外国人に対しても昭和29年5月8日に発出された厚生省社会局長通知「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置」によって、生活保護の措置がとられている。生命に関わる緊迫した事態では当然、人道上の保護は必要だが、在留外国人が恒常に生活を営むにあたり保護をする責任については本来、地方自治体にはない。生活保護費の負担の4分の3は国庫負担であるとはいっても、地方自治体においても財政的・事務的な負担は重くのしかかり、神戸市においては、平成29年度の外国人生活保護の世帯数は2377世帯にのぼり、全保護世帯の6.9%、保護人員数は3389人にのぼり、全保護人員の7.2%にものぼる。神戸市だけでも、人員の影響額で換算すれば、58億9502万5000円という額となっている。そもそも日本政府は、資力なく受給せざるを得ない状態になる者を入国許可することや、経済的に困窮した状態になった者についても継続して在留を認めるといった入国管理行政を速やかに改める必要がある。本来ならば、人道的な配慮が必要な政治難民を除けば、日本国の社会保障に依存をする恐れのある外国人の在留を認めるべきではない。また、困窮した自国民を保護する責務は、その者の出身国が負うべきであるが、厚生労働省の通知に則り、地方自治体が各國の大使館・領事館に自国民の援護を求めて、責任を放棄している。実際に我が神戸市においても、中国人が生活保護を神戸市に求めてきた為、中華人民共和国駐大阪総領事館に連絡したところ、中国政府は自国民である中国人の保護について、中国政府は外国に居留する中国人を保護する制度はないとして自国民保護を放棄し、神戸市において必要な保護をするように求めてきたところであり、日本国民たる神戸市民の信託を受けた神戸市会議員としては断じて容認することは出来ない。このような状況が日本政府を放置し続ければ、我が国の社会保障額は増加の一途をたどるばかりであり、本来投じるべき日本国民の福祉のニーズに対応することも出来なくなる。以上を鑑みて、次の通り、要望する。

- 一、 国や地方自治体の負担にならないよう、資力の審査を厳格化し、資力の無い外国人の入国及び在留の許可をしないこと。また、永住権許可の際にはより一層の厳格化を求める。また、困窮に陥った場合、緊急的な医療支援は人道上必要だが、引き続き、日本の福祉に依存する恐れがある場合は永住者を含めた在留資格の取り消しを行うこと。
- 二、 日本政府は中国をはじめ各國大使館・領事館は自国民が生活に困窮する場合には、各國の負担で、自国民の保護を果たすよう、各國政府に働きかけること。
- 三、 昭和29年5月8日厚生省社会局長通知「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置について」は情勢を鑑み、廃止を行うこと。
- 四、 特別永住者は、他の在留資格より優遇され、外患誘致罪、内乱罪など重犯罪を犯した者が強制退去事由となるが、どのような犯罪であれ有罪判決を受けた場合は資格喪失要件に含めること。

以上

[ 様 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 曹 整理番号	4
------	----------	---------------	---

(領収書等貼付面)

駅-No 5133055 領収書-No 43  
窓口-No 6

領 収 書

自由民主党神戸市会議員団様

金額 ¥39,180円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2021年10月1日  
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

新大阪駅

現金出納社員



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上畠寛弘 要請・陳情先 参議院議員 和田政宗 参議院議員・法務大臣政務官 加藤裕之 期間 令和3年10月12日～13日	小計(単位:円) ¥39,180-
---	----------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和3年10月22日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

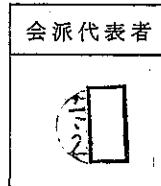
要請・陳情活動者氏名

上島 寛弘

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
10・25	台北駐日経済文化 代表処 政務部長 向明徳	10月21日、TJPOとのMOU締結を受けて台 湾企業の神戸進出ならびに、台湾政府に おける神戸市産業の採用について	要（13:00頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は			備 考
令和3年10月25日			
①議 員（1名分）		43,420円	
②政務調査員（　名分）		円	
③要請・陳情活動費合計（①+②）		43,420円	要請・陳情活動代表者 上島 寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和3年11月9日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団  
要請・陳情活動代表者の氏名

上 畠 寛 弘



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

2 要請・陳情先

台北駐日経済文化代表処（台湾代表処）政務部長 向明徳

台北駐日経済文化代表処（台湾代表処）政務部次長 林郁慧

3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年10月25日から令和3年10月25日まで

4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員名	円 43,420	円	円 40,280
精算額	議員1名 政務調査員名	円 42,220	円	円 38,980
過不足 (不足△)		円 1,200	円	円 1,300

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5. 要請・陳情活動結果の概要

・総務財政委員会で私が提案し、会派要望にもあげていた件で、10月21日、神戸市と経済部（経済産業省相当）台日産業連携推進オフィス（TJPO）は政令市としてははじめて、「産業連携に関する覚書MOU」を締結した。今後、神戸市と台湾の産業連携が期待されるところであり、医療関連産業を中心に経済連携を深める予定で早速オンラインにて行事が催される。今後、更にMOUをより効果的にすべく、台湾政府側に対して、神戸市とのMOUのPRと協力を求めた。当日は、台北駐日経済文化代表処政務部長である向明徳氏ならびに次長の林郁慧氏に対応を頂き、要請をした。11月12日には神戸市において、日台交流サミットin神戸の開催も予定されており、台湾における神戸市に対する注目度は増しており、よりMOUの効果を高めるために協力する旨の確約を得た。

台北駐日経済文化代表處(台湾代表處)

政務部

部長

向 明 德

〒100-1007  
東京都港区白金台五  
番三二八〇一七九〇〇  
番三二八〇一七九〇〇  
内線000

(次  
副  
組  
長)  
林 郁 慧

政務部(政務組)

台北駐日経済文化代表處(台湾代表處)

〒100-1007  
東京都港区白金台五  
番三二八〇一七九〇〇  
番三二八〇一七九〇〇  
内線000

10/25

10/25

[ 樣 式 18 ]

政務活動費領收書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領收書 整理番号	5
------	----------	-------------	---

(領收書等貼付面)

領 収 書

自由民主党公認候選人様

領取年月日 2021.10.24

金額 ¥38,980(消費税等込み)

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(40039枚)

西日本旅客鉄道株式会社

(東)住吉駅

(東)住吉駅F1発行 50040-01

印紙税申告納付	申告納付につき大淀
税務署承認済	

(領收書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上畠寛弘 要請・陳情先 台北駐日経済文化代表処(台湾代表処) 政務部長 向明徳 政務部次長 林郁慧 期間 令和3年10月25日	小計(単位:円) ¥ 38, 980 -
---	-------------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和3年11月16日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団  
会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名			
月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
11・17	台北駐日経済文化 代表処 副代表 李世丙	神戸市外国語大学、神戸市看護大学はじめ市内大学、高専、高校との交流や単位互換協定に係る陳情	要(15:00)・否
11・18	衆議院議員 櫻田義隆	神戸市会可決WHO関連意見書に係り中国による妨害の件に対する国の対応を求める陳情	要(10:00)・否
・			要( : 頃)・否
・			要( : 頃)・否
・			要( : 頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は			備 考
令和3年11月17日から11月18日まで2日間			
① 議 員 ( 1 名分)		59,340 円	
② 政務調査員 ( 名分)		円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)		59,340 円	要請・陳情活動代表者 上畠寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様

会派代表者印



令和3年12月1日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

上島 寛弘



### 要 請 ・ 陳 情 活 動 報 告 書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上島 寛弘

2 要請・陳情先

台北駐日経済文化代表処（台湾代表処）副代表（公使）李世丙

衆議院議員 櫻田義孝

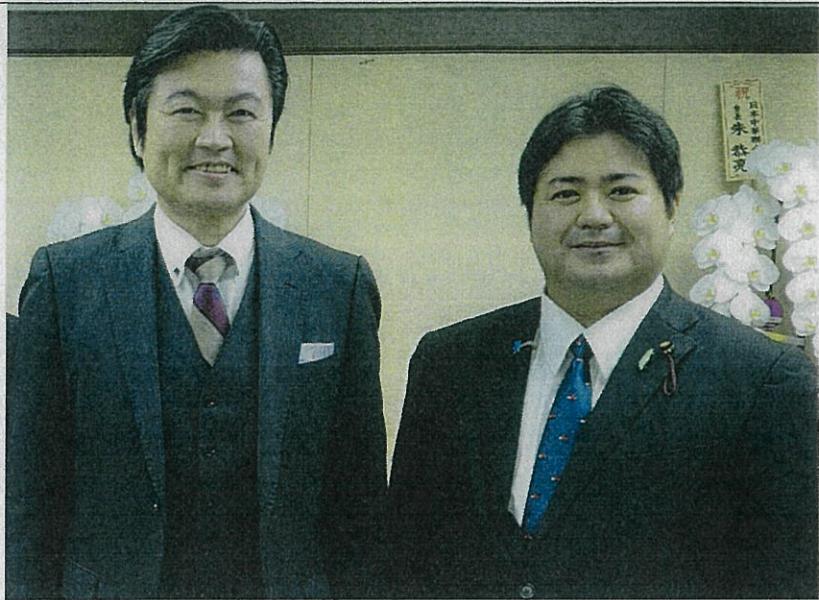
3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年11月17日から令和3年11月18日まで

4 精 算 額

区 分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員 名	円 59, 340	円	円 39, 180
精算額	議員1名 政務調査員 名	円 60, 440	円	円 40, 280
過 不 足 ( 不 足 △ )		円 -1, 100	円	円 -1, 100

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要



台北駐日経済文化代表処 李世丙副代表と面談。李副代表は駐日副代表であり、公使に該当する。李世丙副代表に対しては、私が外郭団体特別委員会で質疑を行っている神戸市外国语大学のほか、神戸市看護大学など神戸市内の大学、学校と台湾の大学との学術交流や単位互換協定を提案した。李副代表からは、快諾を頂き、台湾における文部科学省にあたる教育部を紹介する旨の回答を得て、早速、台湾教育部の文化教育課長である林育柔氏にその場で電話で繋いで頂き、今後、具体的な交流に向けて協議することとなつた。その後、林氏とは打合せを行った結果、本年12月21日に神戸市外国语大学を林氏と共に訪問し、棱野事務局長はじめ担当職員と実務的な協議をすることとなつた。その他、次回、外郭団体特別委員会においては、神戸市看護大学との交流についても提案を行いたい。



衆議院議員 櫻田義孝代議士と面談。櫻田代議士については、この度神戸市で開催された日台交流サミットin神戸に際しても、中国からの中止要求を受けて、警察庁に対して、警備の協力要請をするなど、中国の傍若無人な状況についてはご存じであったことから、神戸市会において台湾のWHO加盟支持の意見書可決にあたって、神戸市長室国際部に昨年、今年と二年連続で中国総領事館よりあったことから、国として、地方自治体、地方議会に対する圧力、脅迫であるとして、このような事態をきちんと把握し、具体的に止めさせるように対応することを外務省ほか関係機関に対して要請して頂くように求めた。

( 樣 式 18 )

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 書 整理番号	6		
(領収書等貼付面)					
<p>(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)</p> <table border="1"> <tr> <td>(備考) 要請・陳情活動者 上皇寛弘 要請・陳情先 台北駐日經濟文化代表處（台灣代表處）副代表 (公使) 李世丙；衆議院議員 櫻田義孝 期間 令和3年11月17~18日</td> <td>小計(単位:円) ¥ 40, 280 -</td> </tr> </table>				(備考) 要請・陳情活動者 上皇寛弘 要請・陳情先 台北駐日經濟文化代表處（台灣代表處）副代表 (公使) 李世丙；衆議院議員 櫻田義孝 期間 令和3年11月17~18日	小計(単位:円) ¥ 40, 280 -
(備考) 要請・陳情活動者 上皇寛弘 要請・陳情先 台北駐日經濟文化代表處（台灣代表處）副代表 (公使) 李世丙；衆議院議員 櫻田義孝 期間 令和3年11月17~18日	小計(単位:円) ¥ 40, 280 -				

## 〔 様 式 6 〕

令和3年11月24日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

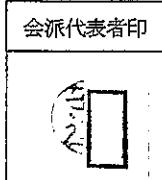
要請・陳情活動者氏名

上島 寛弘

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
11・24	台北駐日経済文化 代表処 李彥樺 軍事協調 部長	三軍總醫院と神戸市民病院機構との医療 連携に関する陳情	要(14:00頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は			備考
令和3年11月24日			
①議員(1名分)		42,220円	
②政務調査員(　名分)		円	
③要請・陳情活動費合計(①+②)		42,220円	要請・陳情活動代表者 上島 寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和3年12月1日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

上 畠 寛 弘



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

2 要請・陳情先

台北駐日経済文化代表処（台灣代表処）軍事協調部長（武官）李彥樺

3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年11月24日

4 精 算 額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員名	円 42,220	円	円 38,980
精算額	議員1名 政務調査員名	円 42,220	円	円 38,980
過不足 (不足△)		円 0	円	円 0

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要



台北駐日經濟文化代表処 軍事協調部長 李彥樺空軍大佐と面談。李大佐は武官に相当し、台灣国防部の業務を所管する。李大佐に対しては、国防部所管の三軍總病院と神戸市民病院機構との医療連携を要望した。李大佐からは歓迎の意を表され、李大佐からは先進事例として、実際に三軍總病院は、既に日本国内においては長崎大学との学術交流協定を締結していることもご説明を頂いた。今後、私が議会の場において質疑する旨を伝え、議事録と、交流についての打診を国防部に対して共有することを約束頂いた。また、李彥樺大佐には11月13日に日台交流サミットin神戸の視察において新明和工業株式会社甲南工場において救難飛行艇US-2を視察したことから、台灣におけるUS-2の導入を採用してもらいたい旨を要望した。李大佐は大変関心を示すとともにコストガードにおける採用が具体的に良いのではないかとの回答も得た。輸出については、どちらかといえば、経済産業省や外務省の規制など国内の課題もあることから台灣側に対して購入を要望しつつも、国内の輸出規制緩和についても地場産業と平和に貢献する産業の振興の観点からも取り組んでまいりたい。

[ 様 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 書 整理番号	7
------	----------	---------------	---

(領収書等貼付面)

領 収 書 自由民主党神戸市会議員団 様

Receipt 領収年月日 2021.11.23

金額 ￥38,980(消費税等込み)  
〔クレジット扱い〕

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
040417 (4枚)

西日本旅客鉄道株式会社  
(東)住 吉原  
(東)住吉原F1 発行 50418-01

印紙税申告納付につき大淀  
税務署承認済

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上島寛弘 要請・陳情先 台北駐日經濟文化代表處(台灣代表處) 軍事協調部長(武官) 李彥樺 期間 令和3年11月24日	小計(単位:円) ￥38,980-
---	----------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和3年12月1日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安 達 和 彦

## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

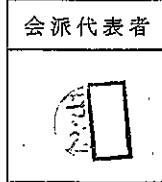
要請・陳情活動者氏名

上島寛弘

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
12・1	参議院議員 阿達雅志 秘書 □氏	・カボタージュ規制の堅持について ・船員確保支援策の創設について ・船上で生活する船員の住民税減免通知 発出について	要(15:30頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は  令和3年12月1日から　月　日まで1日間			備考
① 議 員 ( 1 名分)		42, 320円	
② 政務調査員 ( 名分)		円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)		42, 320円	要請・陳情活動代表者 上島寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和4年1月12日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団  
要請・陳情活動代表者の氏名

上島 寛弘



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上島 寛弘

2 要請・陳情先

参議院議員 阿達雅志 政策担当秘書 土屋達之介

(土屋政策担当秘書の対応が可能となった為、秘書□様より変更)

3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年12月1日

4 精 算 額

区 分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員 名	円 42,320	円	円 39,180
精算額	議員1名 政務調査員 名	円 43,010	円	円 39,400
過不足 (不足△)		円 -690	円	円 -220

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

国土交通大臣政務官を務めた阿達雅志参議院議員の土屋達之介政策担当秘書との面談を実施。陳情内容は、港町である神戸市として、海運事業振興に係る要望を実施。具体には年間の大半を船上で生活する船員の住民税減免を求める通知の発出、船員確保支援策の創設、カボタージュ規制の堅持についてである。詳細は別添のとおりの要望書の通りである。土屋政策担当秘書は、他からも同旨の要望は受けており、要望内容に理解するところであり、今後も要望書に応えるべく取り組んでいく旨の回答を得た。

参議院議員 阿達雅志  
秘政策担当  
土屋達之介

## 海運事業振興に係る要望書

厳しいコロナ禍においても海洋国家の我が国を支える海運業界が引き続き重要な交通インフラとして維持・発展ならびに船員職業の魅力回復、若年船員の確保・育成に向けて下記要望します。

### 1. 年間の大半を船上で生活する船員の住民税減免を求める通知の発出について

経済安全保障の確保という観点からも極めて重要な職業である日本人船員は、海上労働を通じて国民生活を支えております。しかしながら勤務形態の特殊性により住民登録している住所に居住できない期間が長期に亘り、地方自治体の住民サービスの享受が制約されています。2012年度の国土交通省税制改正要望の審議において当時の総務大臣政務官より各自治体の裁量による住民税の減免が可能であることが示されました。未だ減免に踏み切った自治体はごくわずかです。よって、自治体個々の判断ではなく、国土交通省として船員に対する住民税の減免を求める通知の発出をお願いします。

### 2. 船員確保支援策の創設について

海洋立国である我が国において、海運業は物資や旅客の海上輸送および経済の維持・発展のみならず国民生活の安定に極めて重要な基幹産業あります。しかしながら、少子高齢化が進み、船員の高齢化や後継者不足が深刻となっており、船員の確保・育成を推進していくための有効な施策を早急に講じなければ海運・水産業が衰退していくことが危惧されます。については、海運業の振興と担い手不足の解消を目的とした支援策の創設を求めます。

### 3. カボタージュ規制の堅持について

カボタージュ規制は、船舶法第3条で規程されている通り、自国内での貨物・旅客の輸送を自国籍船に限定するものであり、日本においては外国籍船による国内貨物輸送やクルーズ客船による国内港間への就航などが規制されております。

このようななか、JR九州高速船株式会社は、博多—釜山（韓国）航路に投入を予定していたパナマ船籍の「クイーンビートル」が、新型コロナウイルス感染拡大を背景に就航することができないことから、航路再開までの間、博多湾近郊の周遊を行うため特例措置を申請するとしており、特定企業の商行為のために、カボタージュ規制が緩和された場合、フェリー・旅客船は運航コストが優位な外国籍船に大きな影響を受けることはもとより、内航海運産業にも波及することや、船員の雇用問題まで発展することが危惧されるばかりかカボタージュ規制の瓦解に繋がるものであります。については、安全かつ安定的な海上輸送体制を確保する観点から、カボタージュ規制の堅持を求めます。

令和3年12月2日  
自由民主党神戸市会議員団  
神戸市会議員 上畠寛弘

[ 様 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 曹 整理番号	11
------	----------	---------------	----

(領収書等貼付面)

領 収 書 自由民主党神戸市会議員団様

Receipt 領収年月日 2021.12.1

金額 ￥19,810 (消費税等込み)  
【クレジット扱い】

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(60363枚) 印紙税申告納付につき大定  
西日本旅客鉄道株式会社  
新大阪駅  
新大阪駅MK6発行 00364-01 税務署承認済

領 収 書 自由民主党神戸市会議員団様

Receipt 領収年月日 2021.12.1

金額 ￥19,590  
【クレジット扱い】

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(10162枚) 印紙税申告納付につき渋谷  
東日本旅客鉄道株式会社  
浜松町駅  
浜松町駅VF5発行 20163-02 税務署承認済

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上島寛弘 要請・陳情先 参議院議員 阿達雅志 政策担当秘書 土屋達之介氏 期間 令和3年12月1日	小計(単位:円) ¥39,400-
---	----------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和3年12月6日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名

岡田ゆうじ 岡村正之

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
12・9	参議院議員 加田裕之 法務政務官	裁判制度におけるDX化について	要(16:50頃)・否
・9	参議院議員 末松信介 文部科学大臣	習熟度別授業の実施に関する国支援制度の拡充について	要(18:00頃)・否
12・10	参議院議員 太田房江 文教科学委員長	習熟度別授業の実施に関する国支援制度の拡充について	要(11:00頃)・否
・10	衆議院議員 渡海紀三朗 元文部科学大臣	習熟度別授業の実施に関する国支援制度の拡充について	要(11:30頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は  令和3年12月9日から 12月10日まで 2日間			備考
①議員(2名分)		122,060円	
②政務調査員(名分)		0円	
③要請・陳情活動費合計(①+②)		122,060円	要請・陳情活動代表者 岡田ゆうじ

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様

会派代表者


令和3年12月14日

会派の名称 自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

岡田 ゆうじ



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

#### 記

##### 1 要請・陳情活動者氏名

岡田 ゆうじ

岡村 正之

##### 2 要請・陳情先

末松信介 文部科学大臣

加田裕之 法務大臣政務官

渡海紀三朗 元文部科学大臣

太田房江 参議院文教科学委員長

##### 3 要請・陳情活動を行った期間

令和3年12月9日から 令和3年12月10日まで

##### 4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定料金等が必要なもの)
届出額	議員2名 政務調査員名	円 122,060	円	円 81,000
精算額	議員2名 政務調査員名	円 122,060	円	円 81,000
過不足 (不足△)		円 0	円	円 0

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

令和3年12月7日の本会議でわが会派の議員の複数から提案された習熟度別授業について、末松信介文部科学大臣、渡海紀三朗元文部科学大臣、太田房江参議院文教科学委員長の3名について要請活動を行ったと共に、加田裕之法務大臣政務官に対しては、兵庫県弁護士会等からも提案されている司法試験の合格要件の厳格化等について、要請活動を行った。

9日の午後4時45分に、法務省大臣政務官室において加田裕之法務大臣政務官に面会し、上記事項について要請を行ったところ、加田法務大臣政務官からは、司法制度改革に関する県弁護士会等関係団体からの要請であるので、重要な内容として省内でしっかりと検討・対応を行っていく旨の返答が得られた。

続いて、同日午後5時40分に、文科省大臣室において、末松信介文部科学大臣に面会し、上記事項について要請を行ったところ、持参した関係資料に目を通され、我々の説明を聞きながら、資料にカラーマーカーでマークをするなど、熱心にご傾聴頂いた。また我々より、神戸市において習熟度授業を行っている学校が数校あるため、文部科学大臣として視察に来て欲しい旨を伝えると、日程等勘案の上検討するとの回答を頂いた。

翌10日、午前9時半、太田房江参議院文教科学委員長に参議院議員会館で、午前10時半、渡海紀三朗元文部科学大臣にそれぞれ面会し、上記事項について要請を行ったところ、太田委員長からは「一度神戸に伺い習熟度別授業の実態を視察したい」という旨の返答が、渡海元大臣からは「神戸が兵庫のリーダー役を果たさなければならない」との返答を、それぞれ頂いた。

国政において文教政策の根幹に関わる3議員に、神戸の一部校が取り組む習熟度別授業について、また法務省大臣政務官に兵庫県弁護士会等県内司法関係団体の提案について、それぞれ伝えることができ、かつ前向きな返答を得られたことは、今回の要請活動が効果的だったことの証左であり、意を強くしたところである。今後も市民並びに県関係団体の政策実現のため、活動を重ねて参りたい。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領收書 整理番号	8		
(領収書等貼付面)					
<p style="text-align: center;"><b>領 収 書</b></p> <p>自由民主党神戸市議員団 様</p> <p>Receipt No. 2021-12-3</p> <p>金額 ￥40,500(消費税等込み)</p> <p>上記金額確かに領取いたしました。</p> <p>購入商品 J.R乗車券類 J.R. ticket books etc. (30129-24X)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>三ノ宮駅</p> <p>三ノ宮駅 MK33 発行 40130-02</p> <p>付込つき大況</p> <p>税務署承認済</p>					
<p>(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)</p> <table border="1"> <tr> <td>(備考) 要請・陳情活動者 岡田ゆうじ 岡村正之 要請・陳情先 末松信介 文部科学大臣 加田裕之 法務大臣政務官 渡海紀三朗 元文部科学大臣 太田房江 参議院文教科学委員長 期間 令和3年12月9日～10日</td> <td>小計(単位:円) ¥ 40,500-</td> </tr> </table>				(備考) 要請・陳情活動者 岡田ゆうじ 岡村正之 要請・陳情先 末松信介 文部科学大臣 加田裕之 法務大臣政務官 渡海紀三朗 元文部科学大臣 太田房江 参議院文教科学委員長 期間 令和3年12月9日～10日	小計(単位:円) ¥ 40,500-
(備考) 要請・陳情活動者 岡田ゆうじ 岡村正之 要請・陳情先 末松信介 文部科学大臣 加田裕之 法務大臣政務官 渡海紀三朗 元文部科学大臣 太田房江 参議院文教科学委員長 期間 令和3年12月9日～10日	小計(単位:円) ¥ 40,500-				

## 政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領収書 整理番号	9		
(領収書等貼付面)					
<p style="text-align: center;">駅-No 440101 領収書-No 195 窓口-No 366</p> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;"><u>自由民主党神戸市会議員団 様</u></p> <p style="text-align: center;">金額 ¥40,500円 「消費税等込み」</p> <p style="text-align: center;">但し、乗車券類として</p> <p style="text-align: center;">上記金額確かに領収致しました</p> <p style="text-align: center;">2021年12月10日 東海旅客鉄道株式会社 ご利用いただきましてありがとうございます</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">           印紙税申告納            付につき名古屋中村            税務署承認済         </div> <p style="text-align: center;">東京駅</p> <p style="text-align: center;">現金出納 <input type="checkbox"/></p>					
<p>(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">(備考)要請・陳情活動者 岡田ゆうじ 岡村正之 要請・陳情先 末松信介 文部科学大臣 加田裕之 法務大臣政務官 渡海紀三朗 元文部科学大臣 太田房江 参議院文教科学委員長 期間 令和3年12月9日～10日</td> <td style="width: 30%;">小計(単位:円) ¥ 40,500 -</td> </tr> </table>				(備考)要請・陳情活動者 岡田ゆうじ 岡村正之 要請・陳情先 末松信介 文部科学大臣 加田裕之 法務大臣政務官 渡海紀三朗 元文部科学大臣 太田房江 参議院文教科学委員長 期間 令和3年12月9日～10日	小計(単位:円) ¥ 40,500 -
(備考)要請・陳情活動者 岡田ゆうじ 岡村正之 要請・陳情先 末松信介 文部科学大臣 加田裕之 法務大臣政務官 渡海紀三朗 元文部科学大臣 太田房江 参議院文教科学委員長 期間 令和3年12月9日～10日	小計(単位:円) ¥ 40,500 -				

## 〔 様 式 6 〕

令和3年12月15日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
12・16	台湾観光協会 東京事務所（交通 部台湾観光局） 鄭憶萍氏	神戸市と台湾観光局および台湾基隆市との観光交流MOU締結への協力要請	要（13:30頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は			備考
令和3年12月16日から12月16日まで1日間			
① 議 員（1名分）		42,260円	
② 政務調査員（　名分）		円	
③ 要請・陳情活動費合計（①+②）		42,260円	要請・陳情活動代表者 上畠寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様

会派代表者



令和4年1月13日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団  
要請・陳情活動代表者の氏名

上 畠 寛 弘



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

2 要請・陳情先

台湾観光協会（交通部台湾観光局）鄭憶萍氏

3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年12月16日

4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員名	円 42,260	円	円 39,180
精算額	議員1名 政務調査員名	円 43,360	円	円 40,280
過不足 (不足△)		円 -1,100	円	円 -1,100

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

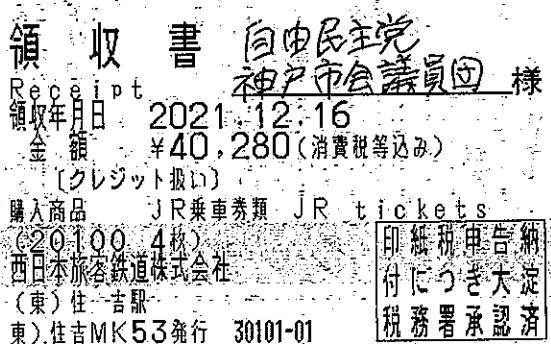
台湾観光協会は、台湾政府交通部観光局の出先機関であり、海外と台湾との交流の促進を所管事業としている。同協会の鄭憶萍氏は、台湾観光協会東京事務所所長を務めており、観光局の官僚である。鄭氏に対しては、神戸市におけるDMO神戸観光局について紹介を行い、現在、神戸観光局は、阪神電車と桃園大衆捷運股份有限公司の鉄道会社の観光プロモーションに対しての連携を模索している現状であり、台湾との観光交流、台湾人観光客の誘客に力を入れているところである旨も伝えた。そして、鄭氏に対して、台湾観光協会と神戸観光局のMOUの締結を提案したところ、交流に関して賛意を示され、本国観光局に対して意向を伝えるとの回答を得た。また、神戸港にはコロナ禍前ではあるが、台湾の基隆港と結ばれた旅客船が存在することから、今後のコロナ終息後のインバウンド客獲得に向けて、神戸港と基隆港の交流ならびに神戸市と基隆市の交流についても依頼を行い、効果的であることと同時に基隆市との交流についても協力頂く旨の回答を得た。

〔 様 式 18 〕

## 政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 書 整理番号
------	----------	---------------

(領収書等貼付面)



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上島寛弘 要請・陳情先 台湾観光協会(交通部台湾観光局) 鄭憶萍氏 期間 令和3年12月16日	小計(単位:円) ¥40,280-
--	----------------------

[ 様 式 6 ]

令和3年12月15日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名

坊やすなが

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
12・16	文部科学副大臣 衆議院議員 田中英之 秘書	令和4年度国家予算に対する提案・要望 (神戸市教育委員会分)について	要(11:30頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は 令和3年12月16日から 月 日まで 1日間			備考
①議員(1名分)		42,760円	
②政務調査員(　名分)		円	
③要請・陳情活動費合計(①+②)		42,760円	要請・陳情活動代表者 坊やすなが

[ 様式 7 ]

市会議長様



令和3年12月28日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

坊やすなが



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

坊やすなが

2 要請・陳情先

文部科学副大臣 衆議院議員 田中英之 秘書   

3 要請・陳情活動を行った期間 令和3年12月16日から 年 月 日まで

4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員名	円 42,760	円	円 39,200
精算額	議員1名 政務調査員名	円 42,760	円	円 39,200
過不足 (不足△)		円 0	円	円 0

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

令和3年12月16日 田中英之文部科学副大臣に対し、神戸市の「令和4年度国家予算に対する提案・要望」神戸市教育委員会分について陳情を行った。

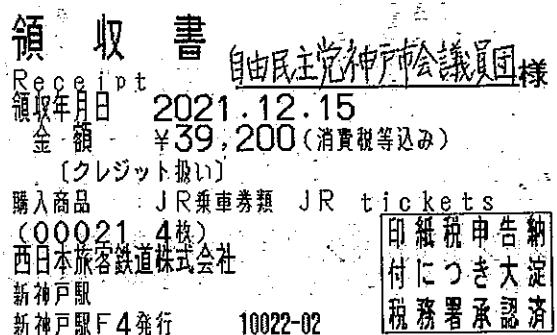
- 教職員定数の計画的な改善及び安定的な学校運営体制の確保について
  - ・教職員定数の計画的な改善
- GIGAスクール構想の推進
  - ・GIGAスクール構想のさらなる推進のための財政支援の拡充
- 特別支援教育の推進
  - ・小中学校における特別支援教育コーディネーターの専任配置
  - ・特別支援学級にかかる学級編成基準の引下げ
- 学校施設整備事業の推進
  - ・学校施設の環境改善にかかる財政支援の拡充
  - ・全員喫食制の中学校給食実施にかかる財政支援の拡充
  - ・学校給食費の公会計化にかかる財政支援の拡充
  - ・子どもたちの学びを保障するための継続的な財政支援
- 外国人市民に対する日本語教育の充実
  - ・公立学校における帰国・外国人児童生徒に対するきめ細やかな支援事業に対する財政支援
- 多様な児童生徒に対する支援体制の充実及び学校の組織力強化
  - ・不登校児童生徒に対する支援推進事業にかかる財政支援の拡充
  - ・スクールカウンセラー活用事業等にかかる財政支援の拡充
  - ・夜間中学における幅広い教育ニーズに対するための教職員体制の拡充
  - ・高校生等への修学支援のための事業費の確保
  - ・一般図書の無償給付を受けている特別支援学級在籍児童生徒への検定教科書の無償給付
  - ・小中学校における特別支援教育就学奨励費制度の拡充
  - ・高等専門学校における基盤的設備の更新・整備に対する財政支援の拡充
  - ・管理職の待遇改善
  - ・特色ある英語教育の推進のためのALTの人材確保
  - ・補修等のための指導員等派遣事業にかかる財政支援の拡充
  - ・学校司書にかかる財政支援の拡充

[ 様 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 書 整理番号	10
------	----------	---------------	----

(領収書等貼付面)



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 坊やすなが 要請・陳情先 文部科学副大臣 衆議院議員 田中英之 秘書 [REDACTED] 期間 令和3年12月16日	小計(単位:円) ¥ 39, 200 -
---	-------------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和4年1月11日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦

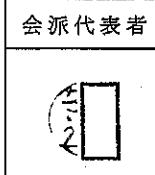
## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名 坊やすなが			
月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
1・12	文部科学副大臣 衆議院議員 田中英之	神戸市教育委員会令和4年度国家予算に 対する提案・要望について	要（15:00頃）・否
・12	参議院議長 山東昭子	神戸市教育委員会令和4年度国家予算に 対する提案・要望について	要（16:00頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は 令和4年1月12日から 月 日まで 1日間			備 考
① 議 員 ( 1 名分)		42,760円	
② 政務調査員 ( 名分)		円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)		42,760円	要請・陳情活動代表者 坊やすなが

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和4年3月25日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団  
要請・陳情活動代表者の氏名

坊やすなが



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

坊やすなが

2 要請・陳情先

文部科学副大臣 衆議院議員 田中英之議員  
参議院議長 参議院議員 山東昭子議員

3 要請・陳情活動を行った期間 令和4年1月12日

4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員名	円 42,760	円	円 39,200
精算額	議員1名 政務調査員名	円 42,760	円	円 39,200
過不足 (不足△)		円 0	円	円 0

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

令和4年1月12日 田中英之文部科学副大臣、山東昭子参議院議長に対し、神戸市の「令和4年度国家予算に対する提案・要望」神戸市教育委員会分について陳情を行った。

- 教職員定数の計画的な改善及び安定的な学校運営体制の確保について
  - ・教職員定数の計画的な改善
- GIGAスクール構想の推進
  - ・GIGAスクール構想のさらなる推進のための財政支援の拡充
- 特別支援教育の推進
  - ・小中学校における特別支援教育コーディネーターの専任配置
  - ・特別支援学級にかかる学級編成基準の引下げ
- 学校施設整備事業の推進
  - ・学校施設の環境改善にかかる財政支援の拡充
  - ・全員喫食制の中学校給食実施にかかる財政支援の拡充
  - ・学校給食費の公会計化にかかる財政支援の拡充
  - ・子どもたちの学びを保障するための継続的な財政支援
- 外国人市民に対する日本語教育の充実
  - ・公立学校における帰国・外国人児童生徒に対するきめ細やかな支援事業に対する財政支援
- 多様な児童生徒に対する支援体制の充実及び学校の組織力強化
  - ・不登校児童生徒に対する支援推進事業にかかる財政支援の拡充
  - ・スクールカウンセラー活用事業等にかかる財政支援の拡充
  - ・夜間中学における幅広い教育ニーズに対するための教職員体制の拡充
  - ・高校生等への修学支援のための事業費の確保
  - ・一般図書の無償給付を受けている特別支援学級在籍児童生徒への検定教科書の無償給付
  - ・小中学校における特別支援教育就学奨励費制度の拡充
  - ・高等専門学校における基盤的設備の更新・整備に対する財政支援の拡充
  - ・管理職の待遇改善
  - ・特色ある英語教育の推進のためのALTの人材確保
  - ・補修等のための指導員等派遣事業にかかる財政支援の拡充
  - ・学校司書にかかる財政支援の拡充

[ 様 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 曹 整理番号	18
------	----------	---------------	----

(領収書等貼付面)

**領 収 書**

自由民主党 神戸市会議員団様  
 Receipt No. 自由民主党 神戸市会議員団様  
 領收年月日 2022.1.12  
 金額 ¥39,200 (消費税等込み)  
 [クレジット扱い]  
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
 (50446枚)  
 西日本旅客鉄道株式会社  
 新神戸駅  
 新神戸駅F3発行 60447-01  
 印紙税申告納付につき大淀  
 税務署承認済

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 坊やすなが 要請・陳情先 文部科学副大臣 田中英之議員 参議院議長 山東昭子 議員 期間 令和4年1月12日	小計(単位:円) ¥ 39,200-
--	-----------------------

## 〔様式6〕

令和4年1月11日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



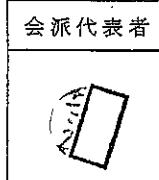
## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名 守屋隆司			
月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の有無 (到着予定時刻)
1・13	外務省 鈴木貴子 外務副大臣	アフリカ開発会議誘致について	要(14:00頃)・否
・13	衆議院議員・ 日本・アフリカ連 合(AU)友好議員 連盟会長 逢沢一郎議員	アフリカ開発会議誘致について	要(15:15頃)・否
・			要( : 頃)・否
・			要( : 頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は 令和4年1月13日から 月 日まで 1日間			備考
①議員(1名分)		44,060円	
②政務調査員(名分)		円	
③要請・陳情活動費合計(①+②)		44,060円	要請・陳情活動代表者 守屋隆司

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和4年1月31日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団  
要請・陳情活動代表者の氏名  
守屋 隆司



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

守屋 隆司

2 要請・陳情先

外務省 副大臣 鈴木貴子 衆議院議員  
日本・アフリカ (AU) 友好議員連盟 会長 逢沢一郎 衆議院議員

3 要請・陳情活動を行った期間 令和4年1月13日

4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員名	円 44,060	円	円 40,500
精算額	議員1名 政務調査員名	円 42,930	円	円 39,200
過不足 (不足△)		円 1,130	円	円 1,300

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

※ 別紙参照

## 要請・陳情活動報告書

自由民主党神戸市会議員団  
守屋隆司

期間 2022年1月13日

<TICAD9 神戸誘致>

出席者

守屋隆司

河南ただかず

オブザーバー 加田裕之参議院議員

面談者

外務省 副大臣 鈴木貴子衆議院議員

外務省 アフリカ部アフリカ第一課長 間瀬博幸氏

課長補佐 門愛子氏

日時 1月13日 14時

場所 外務省

間瀬氏は2年間セネガルに駐在、河南もセネガルに1年居た。

(鈴木副大臣)

セネガルのチエブジェン（魚と野菜の碎米炊き込みご飯）がユネスコの無形文化遺産に登録されました。

(河南議員)

2016年から神戸市は久元市長筆頭にルワンダと積極的に取り組んでいる。市会でも69名中36名がルワンダ議連に入っている。神戸市には素地がある。TICAD9の開催地は決まっていないとのことだが、神戸も2016年のG7

保健大臣会談から国際的な会議はあまりやっていない。2025年は大阪・関西万博がある。神戸でTICAD9を開催できれば、万博にも影響がある。

関西での開催を希望している。

(加田参議院議員)

東京3回横浜3回で開催。次回は、是非関西で。

(鈴木副大臣)

TICAD8もコロナの影響を受け、なかなか決まってない。TICAD9は真っ新な状況。神戸の皆さんのが継続的に日本とルワンダと架け橋になって動いていることは大変尊いこと、外務省としても継続していただいている関係を重視している。TICAD9に関してはまだ明快に言える状況ではないが、ルワンダのみならず幅広い活動が期待できるのではないか。

(守屋議員)

神戸の財界、外国人セクターも見ながら盛り上げたい。時期を見て対応したい。本来2022年にルワンダに行く予定だった。ICTを切り口として神戸が付き合っている。コーヒーでも。大統領がサッカーのロゴを。

(河南議員)

Visit Rwandaというロゴをイギリスのサッカーチームのアーセナルにつけてもらっていた。次は、今井大使から神戸の楽天で!ということになったが、コロナで流れてしまいました。

(守屋議員)

ルワンダでスタートアップをしてアフリカ全土に散っていく。  
ゴリラが有名。

(鈴木副大臣)

情報大学院大学がありますからね。

(河南議員)

福岡さんが一生懸命。

(守屋議員)

外務省でもよく知られている。

(加田参議院議員)

兵庫でも評価が高い。

(鈴木副大臣)

神戸市には素地がある。

(河南議員)

JICA 関西も神戸にあります。

(守屋議員)

JICA から情報大学院大学に行かれている方もいる。人材交流もある。

(鈴木副大臣)

市長が大統領に会えることはすごい。ありがたいことだ。信頼関係の証。

(加田参議院議員)

残されたフロンティア。

(鈴木副大臣)

だんだん侵食されている。

自治体レベルでの交流が大切だ。国同士だとあるもの決まった上でスタートする。JICA がある、草の根、自治体で、0 から作り上げて下さっている。

現場に行ってみつける。国の役所は見えないものを見る力はない。皆さんの日頃の交流が大きなものとなる。

(守屋議員)

ユダヤ人がロシア経由で日本に来た。杉原千畝さん。神戸にも来た。河南議員の家にも来た。神戸起点になっている。アフリカはそれとは違うが、神戸市は突破口になる素地を持っている。

(加田参議院議員)

レガシーをつないでいける。兵庫あげてやっていく。

(一同) お願いします。

(鈴木副大臣)

神戸が作ったアフリカのパンフレットがおしゃれ。



以上

< TICAD9 神戸誘致 >

出席者

守屋 隆司

河南 ただかず

オブザーバー 加田 裕之 参議院議員

面談者

日本・アフリカ連合（AU）友好議員連盟 会長

逢沢一郎 衆議院議員

日時 1月13日 15時15分-

場所 第一議員会館

(河南)

丸紅により、最初に赴任したのがセネガルで、ダカールにいた。パリダカールラリーの終点がまだダカールでした。ガーナにも駐在し、自動車部で、いろいろなところに出張した。カーボヴェルデのような島国にも出張したことがある。市会議員の中でアフリカ経験があるということで守屋先生の下で事務局長を務めている。2019年のルワンダの25周年解放記念日の式典で逢沢先生にお会いしてお名刺を頂戴しました。逢沢先生のメールマガジンを拝読している。アフリカの重鎮で、ぜひ、TICADに関しては東京と横浜で開催されておりますが、2025年の日本開催は、大阪関西万博と重なります。その年は、関西。関西を盛り上げるために神戸をお願いしたい。

(加田参議院議員) 私の選挙の年です。

(逢沢衆議院議員)

神戸はインフラも充分だし、国際会議の主催や誘致の経験も豊富でしょう。

(河南)

大きな国際会議は遠ざかっていまして、2016年G7保険大臣会議の後は公の国際会議は、大きなものがない。神戸のレガシーとなるようなものを。

神戸市会には日本・ルワンダ神戸市会友好議員連盟36名 半数以上参加して

いる。神戸市のみならず、議員もアフリカとの交流に興味を持っているというベースもある。その点を加味いただいて、お力を頂戴したいと思っています。

(逢沢衆議院議員)

どうしてルワンダとご縁ができたのでしたっけ？

(守屋議員)

ABE イニシアティブ含めて、神戸情報大学院大学の福岡さんの力。市長も懇意にしている。ICT 分野でアフリカへの入り口。神戸からも若干企業が進出している。市長としてもアフリカに期待している。

(逢沢衆議院議員)

ルワンダも着目される国になった。

(守屋議員)

逢沢先生にもご指導頂戴しながら、進めたいと思いますので宜しくお願ひします。

(加田参議院議員)

アフリカ議連の役員にも回りたいので名簿を頂戴できますか？

(逢沢衆議院議員)

事務所間で。 加田先生にも是非。

(加田参議院議員)

入会します。TICAD の後に議連の先生方が手分けして挨拶訪問されていたことに感銘した。



以上

(所感)

この度鈴木外務副大臣及び逢沢衆議院議員（日本・アフリカ連合友好議員連盟会長）に面会し、神戸市及び神戸市会のアフリカ特にルワンダとの友好親善の取り組みについてご説明させて頂きました。今後 TICAD 9 神戸誘致についてご理解を頂く取り組みがスタートできたと思います。今後久元市長と神戸市会が事あるごとに声をあげて関西・神戸に誘致できる雰囲気の醸成の一歩を刻めたと思います。

[ 様 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領收書 整理番号	13		
(領収書等貼付面)					
<p style="text-align: center;"><b>領 収 書</b></p> <p>Rece i p.t. <u>自由民主党神戸会議員団様</u></p> <p>領收年月日 2022.1.13</p> <p>金額 ￥28,410 (消費税等込み)</p> <p>上記金額確かに領收いたしました</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets</p> <p>(2022.2.3枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>新神戸駅</p> <p>新神戸駅F6発行 30283-01</p> <p><b>印紙税申告納付につき大淀税務署承認済</b></p>					
<p>駅-No 440101 領收書-No 131 窓口-No 223</p> <p style="text-align: center;"><b>領 収 書</b></p> <p><u>自由民主党神戸会議員団様</u></p> <p>金額 ￥10,790円 (消費税等込み)</p> <p>但し、乗車券類として</p> <p>上記金額確かに領收致しました</p> <p>2022年1月13日 東海旅客鉄道株式会社</p> <p>ご利用いただきましてありがとうございます</p> <p><b>印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済</b></p> <p>東京駅</p> <p>現金出納社員 <input type="checkbox"/></p>					
<p>(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)</p> <table border="1"> <tr> <td>(備考)要請・陳情活動者 守屋隆司 要請・陳情先 外務省 鈴木貴子外務副大臣 衆議院議員 逢沢一郎議員 期間 令和4年1月13日</td> <td>小計(単位:円) ￥39,200-</td> </tr> </table>				(備考)要請・陳情活動者 守屋隆司 要請・陳情先 外務省 鈴木貴子外務副大臣 衆議院議員 逢沢一郎議員 期間 令和4年1月13日	小計(単位:円) ￥39,200-
(備考)要請・陳情活動者 守屋隆司 要請・陳情先 外務省 鈴木貴子外務副大臣 衆議院議員 逢沢一郎議員 期間 令和4年1月13日	小計(単位:円) ￥39,200-				

## 〔 様 式 6 〕

令和4年1月11日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

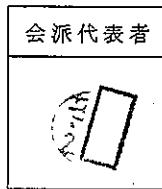
要請・陳情活動者氏名

河南ただかず

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
1・13	外務省 鈴木貴子 外務副大臣	アフリカ開発会議誘致について	要 (14:00頃) · 否
・13	衆議院議員・ 日本・アフリカ連 合 (AU) 友好議員 連盟会長 逢沢一郎議員	アフリカ開発会議誘致について	要 (15:15頃) · 否
・14	ハイチ共和国大使 館	ハイチ共和国と神戸市の経済並びに教育 交流について	要 (10:00頃) · 否
・			要 ( : 嘘 ) · 否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は			備 考
令和4年1月13日から 1月14日まで 2日間			
① 議 員 ( 1 名分)		60,820円	
② 政務調査員 ( 名分)		円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)		60,820円	要請・陳情活動代表者 河南ただかず

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和4年1月31日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

河南ただかず



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

河南ただかず

2 要請・陳情先

1月13日 外務省 副大臣 鈴木貴子 衆議院議員

日本・アフリカ(AU)友好議員連盟 会長 逢沢一郎 衆議院議員

1月14日 ハイチ共和国大使館 エルフ モノド オノラ特命全権大使

3 要請・陳情活動を行った期間 令和4年1月13日から令和4年1月14日まで

4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員名	円 60,820	円 0	円 40,500
精算額	議員1名 政務調査員名	円 49,220	円 26,980	円 0
過不足 (不足△)		円 11,600	円 △26,980	円 40,500

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

※ 別紙参照

## 要請・陳情活動報告書

自由民主党神戸市会議員団

河南ただかず

期間 2022年1月13～14日

<TICAD9 神戸誘致>

出席者

守屋隆司

河南ただかず

オブザーバー 加田裕之参議院議員

面談者

外務省 副大臣 鈴木貴子衆議院議員

外務省 アフリカ部アフリカ第一課長 間瀬博幸氏

課長補佐 門愛子氏

日時 1月13日 14時

場所 外務省

間瀬氏は2年間セネガルに駐在、河南もセネガルに1年居た。

(鈴木副大臣)

セネガルのチエブジェン（魚と野菜の碎米炊き込みご飯）がユネスコの無形文化遺産に登録されました。

(河南議員)

2016年から神戸市は久元市長筆頭にルワンダと積極的に取り組んでいる。

市会でも69名中36名がルワンダ議連に入っている。神戸市には素地がある。TICAD9の開催地は決まっていないとのことだが、神戸も2016年のG7

保健大臣会談から国際的な会議はあまりやっていない。2025年は大阪・関西万博がある。神戸でTICAD9を開催できれば、万博にも影響がある。  
関西での開催を希望している。

(加田参議院議員)

東京3回横浜3回で開催。次回は、是非関西で。

(鈴木副大臣)

TICAD8もコロナの影響を受け、なかなか決まってない。TICAD9は真っ新な状況。神戸の皆さんのが継続的に日本とルワンダと架け橋になって動いていることは大変尊いこと、外務省としても継続していただいている関係を重視している。TICAD9に関してはまだ明快に言える状況ではないが、ルワンダのみならず幅広い活動が期待できるのではないか。

(守屋議員)

神戸の財界、外国人セクターも見ながら盛り上げたい。時期を見て対応したい。本来2022年にルワンダに行く予定だった。ICTを切り口として神戸が付き合っている。コーヒーでも。大統領がサッカーのロゴを。

(河南議員)

Visit Rwandaというロゴをイギリスのサッカーチームのアーセナルにつけてもらっていた。次は、今井大使から神戸の楽天で!ということになったが、コロナで流れてしまいました。

(守屋議員)

ルワンダでスタートアップをしてアフリカ全土に散っていく。  
ゴリラが有名。

(鈴木副大臣)

情報大学院大学がありますからね。

(河南議員)

福岡さんが一生懸命。

(守屋議員)

外務省でもよく知られている。

(加田参議院議員)

兵庫でも評価が高い。

(鈴木副大臣)

神戸市には素地がある。

(河南議員)

JICA 関西も神戸にあります。

(守屋議員)

JICA から情報大学院大学に行かれている方もいる。人材交流もある。

(鈴木副大臣)

市長が大統領に会えることはすごい。ありがたいことだ。信頼関係の証。

(加田参議院議員)

残されたフロンティア。

(鈴木副大臣)

だんだん侵食されている。

自治体レベルでの交流が大切だ。国同士だとあるもの決まった上でスタートする。JICA がある、草の根、自治体で、0 から作り上げて下さっている。

現場に行ってみつける。国の役所は見えないものを見る力はない。皆さんの日頃の交流が大きなものとなる。

(守屋議員)

ユダヤ人がロシア経由で日本に来た。杉原千畝さん。神戸にも来た。河南議員の家にも来た。神戸起点になっている。アフリカはそれとは違うが、神戸市は突破口になる素地を持っている。

(加田参議院議員)

レガシーをつないでいける。兵庫あげてやっていく。

(一同) お願いします。

(鈴木副大臣)

神戸が作ったアフリカのパンフレットがおしゃれ。



以上

< TICAD9 神戸誘致 >

出席者

守屋 隆司

河南 ただかず

オブザーバー 加田 裕之 参議院議員

面談者

日本・アフリカ連合 (AU) 友好議員連盟 会長

逢沢一郎 衆議院議員

日時 1月13日 15時15分-

場所 第一議員会館

(河南)

丸紅におり、最初に赴任したのがセネガルで、ダカールにいた。パリダカールラリーの終点がまだダカールでした。ガーナにも駐在し、自動車部で、いろいろなところに出張した。カーボヴェルデのような島国にも出張したことがある。市会議員の中でアフリカ経験があるということで守屋先生の下で事務局長を務めている。2019年のルワンダの25周年解放記念日の式典で逢沢先生にお会いしてお名刺を頂戴しました。逢沢先生のメールマガジンを拝読している。アフリカの重鎮で、ぜひ、TICADに関しては東京と横浜で開催されておりますが、2025年の日本開催は、大阪関西万博と重なります。その年は、関西。関西を盛り上げるために神戸をお願いしたい。

(加田参議院議員) 私の選挙の年です。

(逢沢衆議院議員)

神戸はインフラも充分だし、国際会議の主催や誘致の経験も豊富でしょう。

(河南)

大きな国際会議は遠ざかっていまして、2016年G7保険大臣会議の後は公の国際会議は、大きなものがない。神戸のレガシーとなるようなものを。

神戸市会には日本・ルワンダ神戸市会友好議員連盟36名 半数以上参加して

いる。神戸市ののみならず、議員もアフリカとの交流に興味を持っているというベースもある。その点を加味いただいて、お力を頂戴したいと思っています。

(逢沢衆議院議員)

どうしてルワンダとご縁ができたのでしたっけ？

(守屋議員)

ABE イニシアティブ含めて、神戸情報大学院大学の福岡さんの力。市長も懇意にしている。ICT 分野でアフリカへの入り口。神戸からも若干企業が進出している。市長としてもアフリカに期待している。

(逢沢衆議院議員)

ルワンダも着目される国になった。

(守屋議員)

逢沢先生にもご指導頂戴しながら、進めたいと思いますので宜しくお願ひします。

(加田参議院議員)

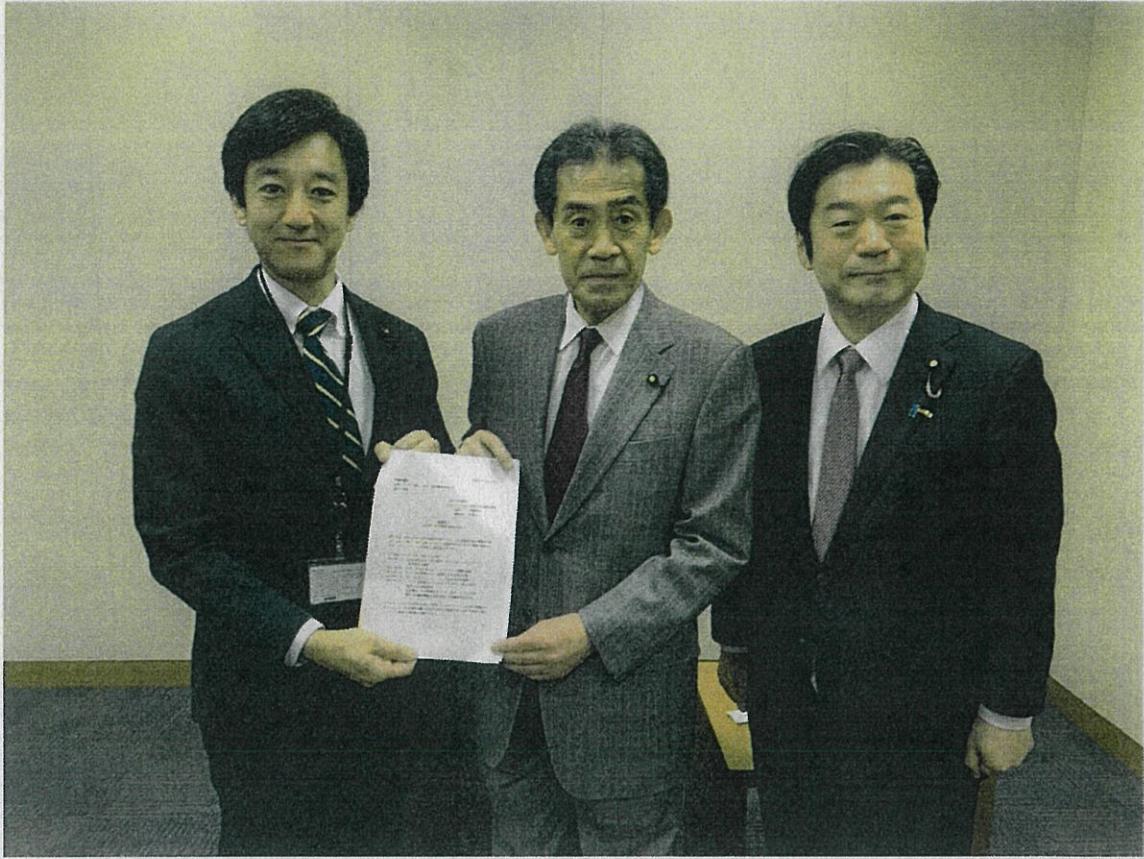
アフリカ議連の役員にも回りたいので名簿を頂戴できますか？

(逢沢衆議院議員)

事務所間で。 加田先生にも是非。

(加田参議院議員)

入会します。TICAD の後に議連の先生方が手分けして挨拶訪問されていたことに感銘した。



以上

#### (所感)

鈴木副大臣も逢沢衆議院議員も、神戸市がルワンダと草の根交流をしていることに大変関心を持っていただいた。

又、外務省のアフリカ部に置かれても神戸市の交流をよく理解されていると見受けられました。

TICAD9 開催地に関しては、「真っ新」とのことですが、関係者の「熱意」と神戸が国際都市であることのプレゼンスを高めるためには、兵庫県や周辺都市の協力も仰ぎながら中心となってホストシティになることは、神戸の子どもたち、企業、市民、役所職員の皆様に刺激と経験となると確信しました。

<神戸・ハイチ間での産業交流、言語・文化交流について>

出席者

上島寛弘

河南ただかず

面談者

ハイチ共和国大使館

エルフ モノド オノラ特命全権大使

日時

2022年1月14日 午前10時

場所

西麻布 ハイチ共和国大使館にて

(内容)

オノラ大使は、神戸大学で博士号を取得され、大変神戸には思いがある大使である。神戸市とハイチが、具体的な交流を進め、産業連携に関する協力ができないか？討議した。

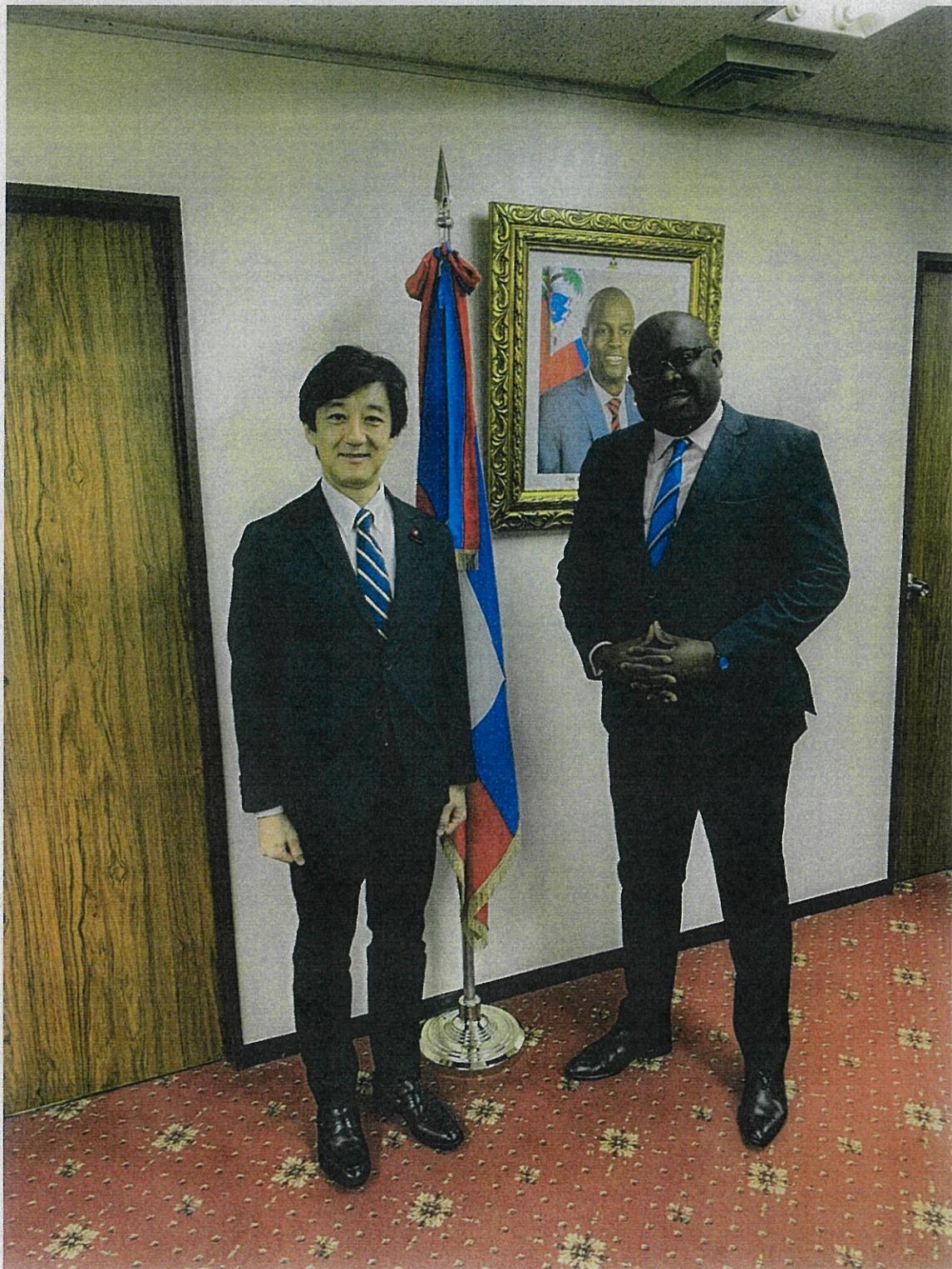
神戸市も外国語大学があり、ハイチの大学と交流ができないか？可能性を伺った。

オノラ大使からは、本国に問い合わせてみるとのご回答をいただいた。

(所感)

ハイチでは外国語を学べる大学はあるが、日本語学科は存在しないとのことであった。オノラ大使は、神戸大に留学し、1年で日本語を習得し博士号を取得されたとのことで知り、そして神戸のことをご存知の外国人のお一人である。

神戸市も、我々議員もこういった神戸に関わる人脈を大切にして、その輪が広がり、両国の友好のみならず、文化の発展のために交誼することが必要であると感じた。



以上

## 〔 様 式 18 〕

## 政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領収書 整理番号	14
------	----------	-------------	----

(領収書等貼付面)

## ■ご利用便の領収書



SKYMARK AIRLINES

KNHMK9  
2022年1月26日/26JAN2022領収書  
RECEIPT

宛名

RECEIVED FROM

自由民主党神戸市会議員団

様

金額

THE SUM OF

¥ 26,980 -

税込み  
TAX INCLUDED但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。  
The above amount was received with thanks as a travel fare/fee.お支払い方法  
PAYMENT METHOD

現金・クレジットカード・その他お支払いを含みます。

Includes payments by cash, credit cards, and others.

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。  
This is an electronic display of receipt data.スカイマーク株式会社  
Skymark Airlines Inc.明細書  
DETAILS

## ■お客様情報 / Passenger Information

お名前	年齢	性別
KAWANAMI TADAKAZU	54	男

## ■ご旅程 / Itinerary

日付	便名	出発地	到着地	運賃/手数料/その他	収受金額
2022/01/13	SKY102	神戸 09:20	羽田 10:25	たす得	12,490円
2022/01/14	SKY109	羽田 15:35	神戸 16:55	普通運賃	14,490円
					合計金額 26,980円

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 要請・陳情活動者 河南ただかず 要請・陳情先 外務省 鈴木貴子外務副大臣；日本・アフリカ (AU) 友好議員連盟会長 逢沢一郎衆議院議員 ハイチ共和国大使館 エルフ モノド オノラ特命全権大使 期間 令和4年1月13~14日	小計(単位:円)  ¥ 26, 980 -
---	-----------------------------

## 〔様式6〕

令和4年1月12日

市会議長様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

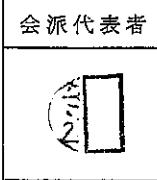
要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
1・13	衆議院議員 柳本顕議員	特別自治市の法制化について	要(15:00頃)・否
・14	ハイチ共和国大使館	ハイチ共和国と神戸市の経済並びに教育交流について	要(10:00頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は			備考
令和4年1月13日から 1月14日まで 2日間			
①議員(1名分)		59,090円	
②政務調査員(名分)		円	
③要請・陳情活動費合計(①+②)		59,090円	要請・陳情活動代表者 上畠寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和4年2月1日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団  
要請・陳情活動代表者の氏名

上 畠 寛 弘



### 要請・陳情活動報告書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

2 要請・陳情先

衆議院議員 柳本 順代議士

駐日ハイチ共和国特命全権大使 エルフ・モノド・オノラ閣下

3 要請・陳情活動を行った期間 令和4年1月13日～14日

4 精算額

区分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届出額	議員1名 政務調査員 名	円 59,090	円	円 38,980
精算額	議員1名 政務調査員 名	円 59,090	円	円 38,980
過不足 (不足△)		円 0	円	円 0

※航空賃、鉄道賃(急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

### 1月13日 衆議院議員 柳本顕代議士への陳情



衆議院議員 柳本顕代議士は元大阪市会議員であり政令市出身の議員である。また近畿ブロック選出ということもあり、近畿圏の政令市のおかれた状況については大変精通している。そのこともあり、政令市長会の動きに連動して、特別自治市の法制化について要望を行った。要望については大変理解を示して下さり、現在の国会議員の実情についても説明を受け、柳本代議士からは現在の大都市法において政令市の解体のみが明記されている法の欠陥についても説明を頂いた。今後、同様に政令市議出身の国会議員や政令市選出の国会議員との連携を行い、政令市の地位向上による政令市の住民福祉の向上、更には政令市の周辺自治体に対する恩恵の波及効果をし、政令市に対する国民の理解促進について取り組んでくださることを確約頂いた。その先の特別自治市の法制化の取り組みについても手応えを確信した。

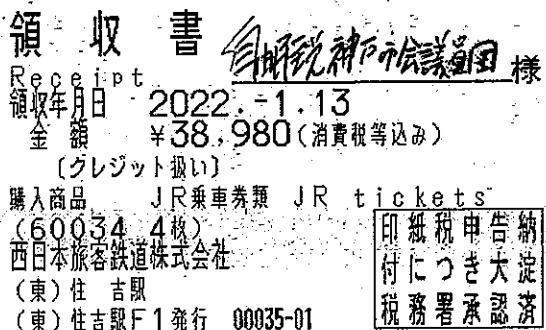
### 1月14日 駐日ハイチ共和国特命全権大使 エルフ・モノド・オノラ閣下への陳情



駐日ハイチ共和国特命全権大使 エルフ・モノド・オノラ閣下に河南忠一議員と共に陳情を実施。具体的にはハイチ共和国と神戸市の経済連携ならびに教育交流についてである。経済連携については、昨年10月の神戸市と台湾経済部TJPOとのMOUを具体例として提示し、これを参考にハイチ共和国ともMOUを締結できないかと提案したところ、閣下からは評価を頂き、本国にも具申してみる旨の回答を得た。また神戸市との教育交流についても神戸の公立大学法人である神戸市外国語大学との単位互換協定や交流協定などを提案し、同様に閣下からは前向きな回答を得た。閣下は神戸大学で博士号を得て、当時は灘区に在住し、神戸市を第二の故郷と親しみを持って下さっており、今後、閣下は神戸市の訪問も検討を下さることなので、引き続き、閣下との蜜に連携し、実現につなげたい。更にハイチ共和国の名誉総領事館設置などにもつなげて参りたい。また、閣下は第七回日台交流サミットin神戸についてはご存じで、台湾とハイチ共和国が国交を結んでいることからも今後の神戸市と台湾との交流促進においてハイチ共和国との交流は有益であると確信した。

## 政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 曹 整理番号	15
(領収書等貼付面)			



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上畠寛弘	小計(単位:円)
要請・陳情先 衆議院議員 柳本 頭議員	
ハイチ共和国大使館 エルフ モノド オノラ特命全権大使	辛 38, 980 -
期間 令和4年1月13~14日	

## 〔 様 式 6 〕

市 会 議 長 様

令和4年2月2日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団  
会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

要請・陳情活動者氏名

上島 寛弘

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
2・3	台北駐日経済文化 代表処 軍事協調部長	・台湾海軍における神戸市内の平和関連 産業企業の製品採用について ・神戸市内を管轄する台北駐大阪経済文 化弁事処への武官設置並びに神戸市内 への拠点設置について	要（11:00頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否
・			要（　：　頃）・否

上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は

令和4年2月3日

① 議 員 ( 1 名分)	42,220 円	備 考
② 政務調査員 ( 名分)	円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)	42,220 円	
		要請・陳情活動代表者 上島 寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様

会派代表者



令和4年3月7日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

上 畠 寛 弘



### 要 請 ・ 陳 情 活 動 報 告 書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

2 要請・陳情先

台北駐日経済文化代表処（台湾代表処）軍事協調部長（武官）呉國樑

3 要請・陳情活動を行った期間

令和4年2月3日

4 精 算 額

区 分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員 名 政務調査員 名	円 42, 220	円	円 38, 980
精 算 額	議員 名 政務調査員 名	円 43, 520	円	円 40, 280
過 不 足 ( 不 足 △ )		円 △1, 300	円	円 △1, 300

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

台北駐日經濟文化代表処 協調部長 吳國樑海軍大佐、協調部秘書 張漢宇空軍中佐と面談。協調部長は武官に相当する。前任者である空軍大佐 李前協調部長が帰国し、新たに吳部長が就任し、海軍大佐であることから神戸市内経済の活性化の為、台灣海軍における神戸市内の平和関連産業企業の製品採用の件、神戸市内を管轄する台北駐大阪經濟文化弁事処への武官相当職の設置ならびに神戸市内への拠点設置を要望した。また、昨年11月に前任者に要望した三軍總醫院と神戸市民病院機構との連携推進についても再度依頼した。本件については昨年12月15日の外郭団体特別委員会の審査においても質疑でふれたところである。

昨年11月12日13日の日台交流サミット in 神戸における新明和工業株式会社甲南工場（東灘区）視察についても触れ、神戸市内企業の生産する製品においては性能面においても魅力あるものである旨の返答があった。神戸市は台灣經濟部 TJP0との連携 MOU も昨年10月に締結したことからこれを突破口に日本側の規制のハードルをクリアする為に国に対して粘り強く取り組みたい。製品採用の件、また武官相当職の設置の件、また三軍總醫院との連携推進の件については台灣本国に伝える旨返答。その後、2月18日三軍總醫院との連携については台灣側は歓迎したいとの回答が連絡あった。今後、神戸市、機構に働きかけて実現に取り組んで参りたい。

Taipei Economic and Cultural  
Representative Office in Japan

Kuoliang Wu (Alex)

Director  
Service Coordination Division

5-20-2, Shirokanedai, Minato-ku  
Tokyo 108-0071, Japan  
E-mail : in682205@gmail.com

TEL : (03)3280-7826  
FAX : (03)3280-7927  
Cell : 070-2199-8871

Taipei Economic and Cultural Representative Office in Japan

Peter Chang

Secretary  
Service Coordination Division

No.5-20-2, Shirokanedai, Minato-ku TEL : (03)3280-7826  
Tokyo 108-0071 Japan CELL : (070)2199-8870  
E-mail : thinkhanyu@gmail.com FAX : (03)3280-7927

[ 樣 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 書 整理番号	16
------	----------	---------------	----

(領収書等貼付面)

領 収 書	自由民主党神戸市議会様
Receipt	
領收年月日	2022.2.2
金額	¥40,280(消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました。	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(50096枚)	印紙税申告納付につき大淀
西日本旅客鉄道株式会社	税務署承認済
(東)住吉駅	
(東)住吉駅F1発行 60097-01	

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上島寛弘 要請・陳情先 台北駐日經濟文化代表処(台灣代表処) 軍事協調部長(武官) 吴國樑 期間 令和4年2月3日	小計(単位:円) ¥40,280-
---	----------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和4年3月7日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

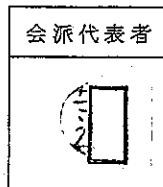
要請・陳情活動者氏名

上島寛弘

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文書依頼の要否 (到着予定時刻)
3・8	参議院議長 山東昭子 政策担当秘書	予算特別委員会の答弁を受けて里親委託率国家目標達成の為、里親制度拡充の要望	要(14:00頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
・			要(　:　頃)・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は 令和4年3月8日			備 考
①議員(1名分)		43,420円	
②政務調査員(　名分)		円	
③要請・陳情活動費合計(①+②)		43,420円	要請・陳情活動代表者 上島寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和4年3月16日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団  
要請・陳情活動代表者の氏名

上 竜 寛 弘



### 要 請 ・ 陳 情 活 動 報 告 書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上 竜 寛 弘

2 要請・陳情先

参議院議長 山東昭子 政策担当秘書 勝俣岳人

3 要請・陳情活動を行った期間

令和4年3月8日から 令和4年3月8日まで

4 精 算 額

区 分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 43,420	円	円 40,280
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 42,760	円	円 39,200
過 不 足 ( 不 足 △ )		円 660	円	円 1,080

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

里親制度の制度拡充について要望を実施。

3月1日予算特別委員会第三分科会においてこども家庭局に対し、里親制度の制度拡充についての質問を行い、山村こども家庭局長の答弁において、国として全国的な経済的支援をすべきとの見解のもと、これまで担当者レベルでの要望を神戸市としての国家予算要望として、日常生活費の増額や大学入学の際の入学支度金増額を要求したい旨の答弁を得て、より確実に国家予算においても里親制度の拡充のための予算を投じることを実現する為、参議院議長 山東昭子議長 勝俣政策担当秘書に対して陳情を実施した。要望内容については、別添の要望書の通りであり、要望を受けて、国における所管官庁・課である厚生労働省こども家庭局家庭支援課に共有し、対応する旨の回答を得た。

※ 別紙 要望書あり

秘 政 策 担 当  
參議院議長 山東昭子  
勝 俣 岳 人

令和4年3月8日

参議院議長 山東昭子 先生

自由民主党神戸市会議員団  
神戸市会議員 上島寛弘

### 里親制度の拡充に関する要望書

平成30年度に発出された「都道府県社会的養育推進計画の策定容量」においては、里親等委託率の目標値が示されるなど、里親制度の一層の推進が求められているところです。

自治体においてより一層の里親制度を推進するためには、里親の新たな担い手を十分に確保することが必要ですが、その前提として、社会的養護や里親制度について広く国民全体が関心を持ち、社会全体で推進していくことができる環境整備を図る必要があります。

国においては、マスメディア等も積極的に活用しながら制度の普及啓発の充実を図るとともに、新しい社会的養育ビジョンに示された里親の名称変更についても関係者から積極的に意見を聴取しながら検討を進めることを要望します。

また、里親制度をより一層充実させるため、次の項目について要望します。

- 1, 日常生活費や教育費の実態に合った水準への増額
- 2, 大学等に進学する児童についての入学支援費の拡充や進学後の学費、通学交通費の創設

以上、参議院においても所管する厚生労働省こども家庭局家庭福祉課と連携の上、二十一大都市児童福祉主管課長会の意見も鑑みて実現に向けて取り組んで頂くことを強く要望いたします。

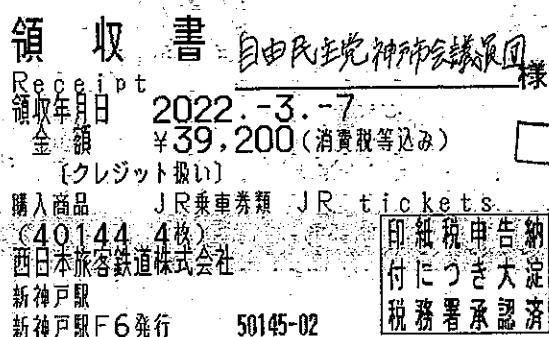
以上

[ 樣 式 18 ]

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 曹 整理番号	17
------	----------	---------------	----

(領収書等貼付面)



(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上畠寛弘 要請・陳情先 参議院議長 山東昭子 政策担当秘書 勝俣岳人 期間 令和4年3月8日	小計(単位:円) ¥39,200-
---	----------------------

## 〔 様 式 6 〕

令和4年3月29日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安 達 和 彦



## 要請・陳情活動について（届出）

このたび、下記により要請・陳情活動を行うことになりましたので、お届けします。

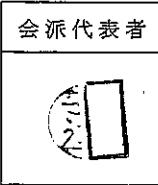
要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

月 日	要請・陳情先	要請・陳情項目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
3・30	台北駐日経済文化 代表処 鄒幼涵 科技部顧 問・元常務次長	台湾の科技部台日科学技術連携推進オフ イス (TJSTO) と神戸市立工業高等専門 学校など神戸市との MOU 締結 (TJPO と 神戸市の MOU を模範として) について	要 (15:30頃) ・否
・			要 ( : 頃) ・否
・			要 ( : 頃) ・否
・			要 ( : 頃) ・否
・			要 ( : 頃) ・否
上記のとおり要請・陳情活動を行う期間は			備 考
令和4年3月30日から3月30日まで1日間			
① 議 員 ( 1 名分)		42,220円	
② 政 務 調 査 員 ( 名分)		円	
③ 要請・陳情活動費合計 (①+②)		42,220円	要請・陳情活動代表者 上畠寛弘

[ 様 式 7 ]

市 会 議 長 様



令和4年4月13日

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

要請・陳情活動代表者の氏名

上 畠 寛 弘



### 要 請 ・ 陳 情 活 動 報 告 書

このたび、要請・陳情活動をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 要請・陳情活動者氏名

上畠寛弘

2 要請・陳情先

台北駐日経済文化代表処 顧問 鄒幼涵（元台湾政府科技部 常務次長）

3 要請・陳情活動を行った期間 令和4年3月30日

4 精 算 額

区 分	要請・陳情活動者	要請・陳情活動費 合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 42,220	円	円 38,980
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 43,420	円	円 40,280
過 不 足 ( 不 足 △ )		円 △ 1,200	円	円 △ 1,300

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

## 5 要請・陳情活動結果の概要

台灣の科技部台日科学技術連携推進オフィス（TJSTO）と神戸市立工業高等専門学校など神戸市とのMOU締結についての陳情要望を実施。陳情先は、元台灣政府の科技部常務次長（事務次官級）であり、現在、台北駐日經濟文化代表処 鄒幼涵顧問である。顧問は現在、日本国内における台灣政府科技部を代表する立場であり、日台両国の科学技術交流を所管されている。そこで、神戸市と台灣科技部の交流を実現する為、過日締結された神戸市とTJP0とのMOU締結を参考にTJSTOとのMOU締結を提案した。顧問は神戸高専や神戸医療産業都市機構に対する関心も高く交流の可能性を模索したいとし、視察を確約して頂いた。また、神戸市の企業も踏まえた日台の科学技術交流促進のための科技部のプログラムについてもご紹介を頂いた。要望書については別添のとおりである。

## 神戸市立工業高等専門学校と TJSTO との MOU 締結に関する要望書

台北駐日経済文化代表処科学技術部  
顧問 鄒幼涵 殿

神戸市は古くから台湾との交流が盛んな都市であり、2021年には、10月神戸市と経済部対日産業連携推進オフィス（TJPO）との産業協力覚書（MOU）の締結をし、11月第七回日台交流サミット in 神戸の開催を行い、神戸市において益々日台両国間の交流は盛んとなっている。第七回日台交流サミット in 神戸で採択された神戸宣言においては、日本と台湾の各分野での交流・連携協力の促進が確認され、科学技術分野においても更なる交流促進が期待されるところである。神戸市は技術教育振興の為、神戸市立工業高等専門学校を設置しており、同校は、創立以来50年余りにわたり一貫して優れた人格と高度な技術を身につけ、多数の優秀の卒業生を産業界に継続的に送り出し、国際性を育てる教育として、国際・情報都市神戸にふさわしい工業高等専門学校として、世界的視野を持った、国際社会で活躍できる人材を育成することを掲げている。特徴的な取り組みとしては、神戸市が戦略産業として掲げる「航空宇宙」「医療福祉」「ロボット」の成長産業3分野の担い手となる技術者育成を目的とした「成長産業技術者教育プログラム」を設けているところである。今後は、グローバル化を見据えた神戸市外国語大学との大学法人により一体運営も予定されている。

貴国科技部対日科学技術連携推進オフィス（TJSTO）は、日台両国の科学技術交流と協力を推進され、新たなプラットフォームの構築に取り組まれており、神戸市立工業高等専門学校の教員や未来の技術者である学生においても、プラットフォームに参画することで、より一層の日台両国の科学技術協力をはじめとする関係の構築を図ることを切に希望する。

よって、台北駐日経済文化代表処科学技術部におかれでは、科技部対日科学技術連携推進オフィス（TJSTO）に神戸市立工業高等専門学校との交流についてのご意向についてご教示頂き、MOU の締結に向けたご協力をお願い申し上げます。

令和4年3月30日

神戸市会議員 上畠寛弘

〔 様 式 18 〕

## 政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	要請・陳情活動費	領 収 曹 整理番号	19
------	----------	---------------	----

(領収書等貼付面)

領 収 書

自由民主党神戸市議会様  
Receipt 領收年月日 2022.3.30  
金額 ¥20,140 (消費税等込み)  
[クレジット扱い]  
購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(00392 2枚) 印紙税申告納  
西日本旅客鉄道株式会社 付につき大淀  
新大阪駅 稅務署承認済  
新大阪駅MK10発行 10393-01

領 収 書

自由民主党神戸市議会様  
Receipt 領收年月日 2022.3.30  
金額 ¥20,140  
上記金額確かに領收いたしました  
購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(10197 2枚) 印紙税申告納  
東日本旅客鉄道株式会社 付につき渋谷  
品川駅 税務署承認済  
品川駅VF-5発行 20198-02

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考)要請・陳情活動者 上畠寛弘 要請・陳情先 台北駐日経済文化代表処 顧問 鄭幼涵 期間 令和4年3月30日	小計(単位:円) ¥40,280-
---	----------------------